新京日日新聞
夕刊
十一月十一日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

南市の殘敵に對し我が軍攻撃集中
陸、海、空軍を總動員

【上海十一日發國通】南市敗殘兵に對しわが軍は西方より日暉クリークを距て川並部隊が攻撃し、又黃浦江を挾んで東方より津田部隊および陸戰隊が砲、銃口を向け、又江上から砲艦が砲撃しつゝあり、十一日朝來三方より間斷なく猛射を浴せられ敵は全く屛息した

【上海十一日發國通】陸軍津田部隊は陸戰隊の先導の下に十一日午前四時頃郵船倉庫附近より浦東側に上陸を敢行、浦東の敗殘兵を掃蕩しつゝ南市攻撃のため西南方に向つて猛進中

【上海十一日發國通】日暉クリークを挾んで對峙のまゝ夜を徹した〇〇砲兵部隊は十一日拂曉を期し砲門を開き南市の殘敵に對し砲撃を開始した、銃、砲聲は上海市中を震撼してゐる

【上海十一日發國通】浦東に上陸した津田部隊と陸戰隊は十一日午前八時頃早くも南市對岸に到着、黃浦江を挾んで南市敗殘兵に對し猛攻中である

【上海十一日發國通】南市の一部に立籠る敗殘兵に對しわが〇艦隊〇〇は十日夕佛租界と南市の境界近くの黃浦江上に遡江、江上より敵兵を監視中のところ午後九時頃突如わが軍に對して機銃、小銃射撃をなし來つたので、わが艦は直ちに急反撃を加へその後なほ相對峙のまゝ銃、砲聲の交換を行つてゐる

狂ひもなく全彈命中

【上海十一日發國通】海軍航空隊石大尉指揮の藤良〇隊および金田〇隊は十日午後四時卅分南市の倉庫に潜伏する一千餘の敵を殲滅すべくこれに約三十數彈を浴びせ遂にこれを灰燼に歸せしめた、同倉庫は東鐵埠頭の對岸にあり、二百米下流には各國軍艦が舳を揃へて碇泊してをり又同倉庫隣にはフランス人經營の會社があるのでその爆撃には非常なる苦心が拂はれたが、狂ひもなく全彈命中しわが航空隊の威力を遺憾なく發揮した

潰走兵を機銃掃射
爆撃で後方陣地は大火災

【上海十日發國通】陸軍飛行隊川村部隊西岡大尉の齎した十日の偵察によれば、上海戰線における敵の退却狀況左の如し

松江は十日朝來猛火に包まれ楓涇鎭の上空は黑煙に包まれ、洒涇鎭より青浦に通ずる道路には敗走の敵が遺棄せるトラックや自動車が粉碎されて到る所に橫はり敵の戎克は太湖に通ずるクリークの隨所に遺棄してあるのが見受けられた、敗走の敵に對しては機銃の猛射をあびせたが、敗殘兵は廿人、卅人と一團となつて西北方へ逃げてゐる

艦隊報道部發表

【上海十一日發國通】艦隊報道部十一日午前十時發表

一、海軍陸戰隊は十一日黎明より浦東側に上陸を開始し陸軍部隊と協力、敵を掃蕩中なり

二、海軍航空隊は南市の殘敵に對し爆撃を敢行中なり

海軍省副官談

【東京國通】十日午後六時海軍省は副官談の形式で左の如く發表した

わが海軍航空部隊は引續き粵漢、廣九、津浦、隴海各線の軍事輸送を爆撃阻害してゐる外、大部隊をもつて長驅上海方面の陸軍作戰に協力し、本月初頭以來連日惡天候を冒して後方據點ならびに交通連絡に對し連續果敢なる空襲を行ひつゝあり、上海包圍線の進捗に伴ひ西方に向つて敗走する敵に對し八日早朝來あたかも天候恢復せるを以て大擧して猛進撃し爆撃戰を展開、道路、橋梁の爆破せられあ

海の荒鷲南京空爆……市街は南京、白煙の上つてゐるのは爆撃された地點（海軍省貸下）

退却兵を追越す
岡崎部隊急進撃
敵の彈藥列車を悉く鹵獲

【楡次十日發國通】鄗縣を占領したわが岡崎部隊は九日夜さらに長驅して平遙を占據した、平遙は楡次西南方七十キロ太原平野の西方要地である岡崎部隊の追撃があまりに迅速であつたゝめわが軍の占領後も彈藥糧秣を滿載して北行する敵の列車が進入し來りわが軍に鹵獲されたほどである

匪賊化の敗殘兵
市漢線に出沒

【石家莊十一日發國通】我軍により徹底的に打ちのめされた廿九軍敗殘兵は、今や全く匪賊化し、性懲りもなくまたも京漢線順德、彰德間東方一帶の地に出沒してゐるが、數日來京漢線方面に出沒して策動する便衣隊は悉くこれ等敗殘兵で、わが軍としては土民に對してはつとめて宣撫、慰撫に全力をつくして來たが、わが軍の行動に對して抵抗するが如きものは、何たりともこれを許さず、斷乎膺懲を加へる決意を示してゐる

青浦縣城占領

【金山十日發國通】破竹の勢をもつて敵を追撃中の上陸快速部隊は敗走する敵を急追十日午後四時頃には青浦縣城を完全に占領し同地附近の殘敵を掃蕩中である

崑山方面に敗退の
敵兵を殲滅中

【上海十一日發國通】わが南北兩軍の挾撃によりもろくも敗退、白鶴巷鎭方面より崑山に向つて雪崩をうつて潰走する敵に對しわが陸、海空軍は十一日朝來猛追撃を行ひ爆撃および機銃の掃射を行つて徹底的打撃を與へた

臨港口の假棧橋を爆破

【軍艦〇〇にて十日發國通】

る爲停滯蝟集する敵の戰車裝甲車及び自動車隊に對し痛烈なる爆撃を繰り返し田野、小徑を逃走する敗殘兵に機銃掃射を加へ益々戰果を擴大してゐる、なほわが軍の偵察によれば、支那軍は後方鐵道線路に四列車をならべ、又天生港、江陰間を往復するジャンクの多數は英國々旗を掲揚してゐる本月一日以降わが海軍機の損害は三機である

十日〇〇基地に歸還したわが艦隊航空部隊〇〇機は九日江蘇省臨港口假棧橋に爆彈を投下してこれを爆破したが、指揮將校は基地歸還後左の如く語つた

海州、連雲港を中心とする一帶の防禦陣地は完全に近いまでに整備されてゐるやうに觀測された、臨港口には數箇所に假棧橋が造られ青島より戎克で頻繁に物資を運搬陸揚げしつゝあつたのでこれを完膚なきまでに爆破した

白鶴港鎭を攻撃

【上海十一日發國通】青浦縣城の殘敵掃蕩を終つた〇〇部隊は西北方に退却を續ける敵を追つて十一日早朝來白鶴港鎭に向け攻撃前進に移つた

砲撃の正確に外人連感歎

【上海十日發國通】南市の殘敵を潰滅すべく皇軍各部隊は十日午後二時を期して一齊に砲口を開いたが、その砲撃の正確なのには外人連も感歎しており、某外國オブザーヴァーの如きも日本軍の砲彈及び爆彈は悉く殘敵蟠居の地域に命中し、一發の外れ彈もないと言明してゐる

上海南部の敵 南京へ向け必死の後退

【金山十日發國通】杭州灣上陸〇〇部隊の神速な作戰により南京への退路危機を悟つた上海南部の敵は、九日夜必死の後退を開始したが、十日朝來神速部隊の急追激しく、彼等の運命はまさに袋の鼠化せんとしてゐる

閔行鎭方面に退却の敵を追撃

【〇〇十一日發國通】杭州灣上陸軍の〇〇部隊は陸、海軍の緊密なる協力の中に五日北沙を占據續いて崇涇鎭、東會堂を攻略、浦東方面の殘敵と對峙しつゝあつたが、同方面の敵は上海方面の支那軍總退却と知つて大動搖を來し閔行鎭方面に續いて退却中なるためこれを追撃、又〇〇部隊は全公堂、新倉鎭の線に進出、滬杭甬鐵道附近を進撃する友軍と呼應して漸次戰果を擴張しつゝある

蘇州火藥工場爆破

【〇〇基地十一日發國通】海軍航空渡洋部隊の精銳〇〇機は十日朝勇躍〇〇基地を出發午前十一時半蘇州上空を襲ひ蘇州驛、火藥工場その他軍事施設を爆撃多大の損害を與へ無事歸還した

八橋伍長戰死

【上海十日發國通】川並部隊の八橋鐵之丞伍長は華龍飛行場占據戰において敵地雷火のため名譽の戰死を遂げた

日佛間の事端發生企圖
飽迄抵抗を豪語

【上海十日發國通】總退却の足並亂れて遂に南市の一角に逃込んだ支那軍約一ケ師は、保安隊と合流して黃浦江と佛租界を南北に繋ぐ日暉路に沿うクリーク以東地域に蟠居、クリークの橋を落してわが軍の追撃を阻んでをり、南市はあたかも該クリークを境として東西に二分され九日拂曉以來相對峙してゐるが右敗殘兵を指揮する上海警察局長蔡勁軍は「保安隊ならびにこの部隊は一彈丸の盡きるまで抵抗する」と斷末魔の見得を切つてゐる

しかし彼等の意圖するところは佛租界近接區域で紛爭を惹起し、以て日佛間に事端を醸さんとするにあり、わが方は彼等の策動に乘ぜられざるよう愼重の態度をとるとゝもにこの殘敵の解決は單に時間の問題とみてゐる

支那民衆の親日傾向顯著
日軍歡迎の幟や日章旗なびく

【張堰鎭十一日發國通】無敵皇軍の行くところ暴戾支那軍はあと形もなく影を潜め皇軍の恩惠に浴した支那民衆の親日的傾向が續々現はれてゐる杭州灣北岸に上陸した山田部隊が浙江省張堰鎭についた十日夜「日軍歡迎」と大書した幟や俄か作りの日章旗をたてゝ町外れまで出迎へる二十數名の支那人があつた、これは同地方の豪農李清勛といふ有力者とその一黨で、李氏は昭和八年頃東京專修大學に留學し今春歸國したといふ親日家皇軍到着と知り態々宴席まで設けて部隊長以下を待ち受けてゐたのであつた

小南翔の敵に對し一齊攻撃を開始

【江橋鎭十一日發國通】安達部隊は小南翔前面の敵陣地に對し十日午後五時半より細見部隊戰車〇臺の掩護の下に一齊攻撃を開始したが、これにより南翔の敵も動搖の色濃厚となり、今や南翔の陷落は目睫に迫つてゐる

洪家街占據

【江橋鎭十一日發國通】淺間部隊は十日午後錢家街を經て洪家街（江橋鎭南方一キロ）を奪取した

九ケ國會議は茶番狂言
米代表歸國せよ
―紐育サン紙論說―

【ニューヨーク十日發國通】ニューヨーク・サン紙は九日の紙上に「デヴィス代表歸國すべし」と題する論說を揭げ次の如く論じてゐる

ブラッセル會議の無力なことは今や明かで、あたかも小鼠に向つて猫の首に鈴をつける事を賴んでゐるやうな大茶番狂言だ、米國民は一日も早くデヴィス代表の召還を希望するものである

リソ聯代表急遽歸國

【ブラッセル十日發國通】ソヴイエト首席代表リトヴィノフ外務人民委員は九日夜ブラッセルを出發、急遽モスクワに向け歸國したが、右に關し當地外交界でも種々取沙汰されてゐる、一說によれば、さきのロシア革命記念日當日の廣場における赤軍の示威行進が例年に似ず意氣昂らず、また當夜外交團招待晩餐會場に多數のゲ・ペ・ウをしのばせて外國使節達の氣分を損ねたと傳へられるに照し合せ、ソヴイエト國內に何等か重大なる事件が發生したことの證左であるとなすものもある、但し眞相は不干涉委員會におけるソヴイエト代表の態度が英國の顰蹙を買ひ、ブラッセル會議でも邪魔物扱ひにされたゝめといはれてゐる

各地戰況（十一日朝）

▲山西方面 十日午前八時幽曉「海行かば」のラッパも勇ましく太原占領部隊の入城式擧行さる、西南に南下して平遙縣城を拔いた岡崎部隊は、引つゞき勇躍南進中で、わが快速部隊の臨汾盆地突入目睫に迫る

▲京漢、津浦線方面 快速列車追撃部隊は彰德に滯陣、後續部隊は殘敵を掃蕩しつゝ猛進中で津浦線方面軍は未だ待機の姿勢にあるも、一擧大黃河突破のとき漸く至らんとす

▲上海方面 敵の意表をついた杭州灣上陸軍の進撃は上海方面戰鬪をして終局近くにまで導き、大上海の二重包圍完成す 嘉興東方の要衝嘉善も十日午後遂に陷ち、蘇州河南岸の堅壘に據る支那兵は一齊に南京方面に潰走しはじめた、海の荒鷲軍の猛襲も物凄く南郷大尉指揮の大編隊は午後一時半首都南京に猛彈を浴せ全機悠々歸還した

人事往來

滑京

▲兒玉常雄氏（滿洲航空副社長）十日來京ヤマトホテル
▲小林和介氏（大連取引所長）同
▲前田燕夫氏（會社員）同
▲宮田榮太郎氏（同）同
▲根橋韻二氏（同）同
▲內野正夫氏（同）同
▲安達堅造氏（日本ディゼル工業）同國都ホテル
▲奧村友之助氏（同）同
▲赤塚貞淸氏（大同窯業）同
▲山崎壽市氏（官吏）同
▲山口武雄氏（會社員）同中央ホテル
▲宮本昌恭氏（官吏）同
▲古川勝信氏（同）同
▲椎名義雄氏（滿蒙毛織）同
▲原口純一氏（會社員）同
▲八木元八氏（鴨綠江棟木公司理事長）同向陽ホテル
▲土井伊右衛門氏（鴨綠江材木會社）同
▲村瀨文雄氏（奉天造兵廠長）同
▲松本源藏氏（官吏）同滿蒙ホテル
▲吉井淸春氏（鑛業）同
▲川橋圭三郎氏（商業）同
▲新見一郎氏（官吏）同蓬萊ホテル
▲中島秀次郎氏（同）同
▲羽生實氏（同）同
▲大野久次氏（商業）同新京ホテル
▲藤井眞雄氏（同）同國際ホテル
▲高橋富十郎氏（官吏）同
▲大瀨幸吉氏（同）同富士屋旅館
▲佐藤敏行氏（同）同
▲石橋茂氏（辯護士）同帝都ホテル

出發

▲中野俊助氏 十日奉天へ
▲井上剛太郎氏 同
▲日高長大郎氏 同
▲萩原壽雄氏 大連へ
▲野村俊一郎氏 哈市へ
▲山口民治氏 同
▲西原寬直氏 大連へ
▲高木矩一氏 奉天へ
▲伊藤恒氏 同
▲小幡公氏 同
▲進藤與吉氏 同
▲菅原恒男氏 大連へ
▲伊藤賢治氏 奉天へ
▲石井廣次氏 哈市へ
▲上野充一氏 大連へ
▲藤田元吉氏 奉天へ
▲栃木尙孝氏 同
▲奧平貞信氏 同
▲茂木善作氏 吉林へ
▲天滿善次郎氏 大連へ
▲板倉市三郎氏 撫順へ

その日く

□ テンプルちやんなら◎抗日分子の上海脫出、これは記錄映畫にはなる

□ 逃げるだけの旅費を持つてゐるのだから、笛吹いた連中がどんな利得したかゞ判る

□ すでに上海は包圍され終つた、それはやがて南京の運命を語る

□ さうなつて南京政府は何處へ行くか、もう飛行機で飛び廻るわけには行かぬ

□ 伊太利との交驩放送、いつそあちらのオペラこそ聽きたかつた

廢廳を前にして 領警へ外相感謝

特に大鷹總領事を派遣し けふ嚴かな傳達式

治廢へ急ぐ

新京在留市民にとつては親しみ深い領警署の名によつていつまでも胸底に殘るであらう新京總領事館警察署も愈よ十二月一日を期して斷行せられる我治外法權の全面的撤廢によつて廢廳され警察署員八十餘名はそれぞれ分散して滿洲國警察官に轉官、茲に創設以來三十余年の不滅に輝く幾多の功績を殘して永遠の幕を閉づることゝなつたが、此の秋に當り外務大臣よりは同署の多年功勞に酬ゆるため青島大鷹總領事を派して謝意を傳達することゝなり、これが傳達式は十一日午前十時より領警署講堂にて行はれた先づ柴崎新京總領事代理開式の辭を述べ國歌奉唱に次いで外務大臣代理大鷹總領事別項の如き挨拶を述べて金一封を贈りその功に酬ひ藤島署長感謝の意を述べてこれに答へ、柴崎總領事代理閉式の辭あつて同二十分儀禮裡に終了した、尙閉式後一同記念撮影冷酒に乾盃して散會した（寫眞は傳達式）

外相挨拶（代讀）

滿洲建國以來比年國礎鞏固を加へ茲に愈々本年十二月一日を期し我治外法權の全面的撤廢を斷行せらるゝに至つたことは是日滿一德一心具現の躍進的段階であつて兩國の爲慶賀至極に存ずる次第である、敍上の結果として我在滿警察は爰に三十有餘年の光輝ある歷史を閉ぢて齊しく滿洲國に移讓せらるゝ事となつたのである顧れば此間諸士及諸士の先輩は本省兼任警察職員として克く公館長を輔佐し一意專心至誠奉公の精神に燃へ居留帝國臣民の保護、取締、我權益の擁護伸展に努力し殊に滿洲事變以來は勇躍皇軍の行動を扶け克く困苦缺乏に堪へ危險を冒し常に寒暑惡疫と戰ひ不眠不休の激務に服し或は匪賊の討伐檢擧に或は防諜偵諜宣撫工作其他思想對策等に從事し特に地方治安の維持に其の勳績偉大なるものあり就中此等險艱なる職務の執行に當り捐軀其の本領に殉じ我警察精神の精華として不朽の龜鑑を垂れ燦然として青史を照らす幾多の尊き遺烈に對しては諸士と共に仰止の念切々永遠に忘るゝことの出來ない所である、斯の如き先進英靈の加護の下に貴重なる體驗を提持し奮て滿洲國警察機構の中堅たらむとする諸士の意氣に對し衷心より深厚なる敬意を表すると共に永年獻身奉公に終始せられたる至行誠忠に對し滿腔の謝意を表するものである、諸士は今後我帝國の官籍を離脫するも日滿兩國不可分の楔子たるべき關係に鑑み其の烈々たる精神に至りては毫も從來と異る處なかるべく進んで威信を五族に及ぼし益々其の眞誠を發揮せらるべきを確く信じて疑はず猶領事館事務は殘存する次第に付引續き特に諸士の理解ある協力を懇望す、時正に曠古の國患に直面し擧國蹶起の秋なり各々其の職分に從ひ守地に就き一層努力し以て皇謨に副ひ奉らむことを期せられたいのである、茲に諸士の壯途を送るに當り特に大鷹總領事を派して本大臣の切々たる衷懷を傳へ親しく諸士が多年の功勞を犒はしめ前途の康寧を祝福し切に勇往精勵を祈る次第である、之を以て本大臣最終の挨拶となす

移讓を目睫に 最後の「郵便局所長會議」

滿洲國側からも列席挨拶

治外法權撤廢並に南滿洲鐵道附屬地行政權移讓に關する條約に基き過去三十年間州外通信機關の重大使命遂行に當つてゐた關東遞信局管下州外郵便局所は幾多輝やく足跡をのこして十二月一日からいよいよ滿洲國に移讓されることになるので最後の局所長會議は十一日午前九時三十分から新京記念公會堂で開催された出席者伊藤遞信局長宮本總務課長を始め各課長州外局所長五十餘名にて劈頭伊藤遞信局長より訓示をなしそれに對し局所長を代表して新京中央郵便局長木下初男氏答辭を述べ滿洲國郵政總局岡本副局長の挨拶があり關東遞信局宮本總務課長の移讓に關する說明があり正午休憩午後一時再開日程を續行した（寫眞は州外局所長會議）

張總理宮中に參內 天機、御機嫌奉伺

夜は首相の招宴に臨席

【東京國通】十日朝入京した張國務總理一行は宮中に參內天機並に御機嫌奉伺記帳の後秩父宮御殿、各宮家に伺候御機嫌奉伺して、午後は近衛首相並に廣田外相、杉山陸相、米內海相、湯淺內府、松平宮相をそれぞれ官邸に訪問、治外法權撤廢に對する御禮並に來朝の挨拶を述べ一旦ホテルに歸つた後午後六時より首相官邸における首、外、陸、海拓、司法、遞信各大臣の共同招宴に臨んだ

張國務總理 海軍へも獻金

【東京國通】張國務總理は十日午後海軍省訪問の際海軍將兵恤兵金として金五萬圓を獻金した

公會堂理事に 鮮滿人も新任

移讓後の新情勢に即應して

新京記念公會堂では昨十日午後四時より本年度評議員總會開催十五日を以て滿期の理事改選を行つたが、現在理事十六名は全部重任し外に島名福十郎、栗田二郎、早川武夫、李鐘元、王荊山の五氏が新たに選任された、尙理事長は今迄通り總領事代理で、常務理事は定員一名を二名とし、滿鐵村田稔、特別市關屋悌藏兩氏に決定した、行政權移讓後の新情勢に應ずる爲市中側理事を增員し朝鮮人側及滿人側有力者を新たに理事に加へ且常務理事を滿鐵と特別市の兩方に持つて行つたことは理事會陣容强化の上に頗る適切の措置と見られてゐる

滿人花街の 火事騷ぎ

十日午後十一時五十分頃吉野町四丁目十三番地、目下建築中で竣工間際の料理店蓮紅堂こと陳端亭（五六）方二階天井から發火大事に至らんとしたが逸早く驅けつけた滿鐵消防隊の活躍によつて六疊の天井を燒失十一日午前零時十五分鎭火した、原因は溫突の過熱からと見られ損害約六百圓の見込み、附近一帶は滿洲國人の料理店建ち並び遊客の雜踏に大騷ぎであつた

半島藝術 文化懇談會

滿洲に於ける半島人の唯一の藝術團體として躍進を遂げ異彩を放ち來たる新京白鳥會はその間一二の特志家の心血を注ぐ努力と犧牲の俟つ所多かつたがこの種の團體の例に漏れず運用難に逢着しその打開策に苦慮中の所此の度協和會首都本部の金景藏氏、同中央本部宣傳科の崔基晟氏を始め滿鮮日報社の朴八陽氏、同申榮雨氏、拓政司崔三豐の諸氏並に其他各方面の有志間に於いて之が强化打開に付き寄り寄り協議中であつたが從來兎角技術本位に偏するが如き感があつたのを敎化方面に重點を置くと共に在住半島人の各層を通じ大同團結し名實共に全滿半島人の藝術を通じての指導的團體たらしむべく目下工作が進められてゐる

尙之が第一步として十二日午後七時より新京朝鮮人民會會議室において「文化懇談會」を開き今後の運用方針等に付き討議が行はれる筈である

十五日から三日間 赤十字デー

全國相呼應して諸行事實施

來る十五日は日本赤十字社が萬國赤十字同盟に加入する爲明治十九年赤十字條約加盟の勅令が公布された日であつて同社では十五、六、七日三日間を赤十字デーとして全國に赤十字事業を弘めるべく呼びかけるが、開始に當つて同本社では十四日午前十時四十分より東京放送局から全國仲繼で社長德川家達公、陸軍省醫務局長小泉親彥氏の赤十字に關する講演を放送することになつてゐる、滿洲における同社の現況は會員數日滿人合せて十三萬を超へ事業は救護施設のあらゆる方面に及び益々たるものであるが新京委員支部は此の意義ある赤十字デーを迎へて十五日領事館內同支部において赤十字旗揭揚式を行ひ支部長柴崎總領事代理の訓話がある外「國防强化は健康增進から」の標語も高くポスター、リーフレット赤十字の話を全市に配布して市民に赤十字の意義を認識させることとしてゐる、又赤十字鶴志看護婦會新京支會では目下開催中の看護學講習會の一課目として十六日午後一時より北安路同社滿洲委員本部において催淚瓦斯に依る防毒マスク使用の演習を一般婦人約二百名の參會の下に新京陸軍病院の援助を受けて行ふことになつてゐる、何れも事變下の今日赤十字救護事業の意義益々深きものが有ることを認識させることに努めるべく計畫を進めてゐる

箒とる手も いそいそと

市街淨化デー第一日

國都大新京の衣玄關滿鐵附屬地も愈よ十二月一日を以て移讓され永別の日おし迫つた折柄一層市街淨化の完璧を期し國都に相應しい市街として滿洲國に引繼がうと言ふ立つ鳥後を濁さずの誇をそのまゝに新京署衛生係、滿鐵衛生隊によつて行ふ市街淨化デーは肌寒い初冬の風流れる十一日午前十一時より午後一時の間一齊に開始された、この日最後の淨化デーとあつて各派出所はもとより、衛生隊はトラック十四臺、苦力二百三十名の總動員と言ふ張り切り方、街の八方に飛んで道路地先不潔場所の清掃、廣告物、放置物件の整理等隅々まですつかり清掃し國都大新京の衣玄關としてのよそほひとした、おいそれといつ滿洲國へ引繼くもはづかしからぬ美しさにして、尙續いて十二日は公共地の廣告物整理及放置物件等遺憾なく撤去して徹底的に淨化を圖る筈である

藤田司法參與官 視察を終へけふ南下

司法制度視察の爲八日夜來京した司法參與官藤田若水氏は九日市內、十日吉林各關係先の視察を終へて十一日午後二時十分あじあにて奉天へと向つたが、次の如く語つた

來るべき議會には今次の治廢に關する質問が相當有ること、思ひ一度現地を見る爲二十八日東京出發以來北鮮から牡丹江經由滿洲里まで行つて來た、私の職業である辯護士として見た司法裁判制度其の他は前回昭和七年關東軍顧問の爲來滿した當時から見ると非常に整備したがまだ未完成の域を脫してゐない、その意味で滿系官吏の日本人の裁判に獎勵して日本人の裁判も滿系裁判官の手でやれる樣にしてほしいと思つてゐる海拉爾、滿洲里方面の住民は非常に純だがあんな方面にこそ徹底した親日教育を施したら好成果を得るのではないだらうか

蒙古會館から 蒙古軍に獻金

西朝陽路蒙古會館では過般來蒙古軍に對する慰問金募集中であつたがその第一回として十一月九日左の物品を送り出した

洗濯石鹼六十個入七十箱△同七十六個入五十箱△漬物百斤入卅籠△氷砂糖六十斤入百十六箱△煙草一萬五千箱△蒙文パンフレット三萬九千部

右金額三千五百圓、なほ今回の興安各省蒙古人より送られたものである

全國省次長會議 十四日から開催

十二月一日より實施される日滿間の治外法權撤廢ならびに滿鐵附屬地行政權の移讓に關しては日滿各當局間において其撤廢ならびに移讓準備が着々行はれつゝあるが、內務局では滿鐵附屬地に七市十三街の新行政區劃を實施する外滿鐵諸施設の引繼をはじめとし地方行政の全般にわたつて種々新らしい事態を生ずるので新任の御影池長官との初顏合せをかね來る十四、五兩日國務院會議室において全國省次長會議を開催することゝなつた

童子團聯盟主催 書畫展

滿洲國童子團聯盟では來る十六日より四日間大連に於て書畫の展覽會を開催し賣上金を日滿國防獻金とすることに決定し、竹下童子團主事は近く鄭前總理、張現總理始め各大臣、知名士の揮毫を携へて大連に赴くことゝなつた、尙同展覽會には奉天國立圖書館所藏の有名な墨書等が出品される筈である

尹司令官令孃等 行方不明

【東京國通】滿洲國江防艦隊司令官尹祚乾氏令孃孟婧さん（二〇）同艦隊參謀長殷昌泰氏令息大同君（二〇）同令孃琬宜さん（一九）の三名は昨年來世田ヶ谷上北澤一ノ二六六高倉退役海軍大佐を賴つて上京、去る四月大同君は杉並區堀之內町成美中學の二年生孟婧、琬宜兩孃は澁谷區盤松の實踐女學校專門部國文科豫科に夫々入學通學してゐたが去月一日旅行に行くといつて三人とも出たまゝ歸宅しないので先頃高倉氏方から警視廳に搜查願を出した

三井畫伯遺作展 十四日より公會堂で

先般永眠した滿洲畫壇の先驅者であり翰林院風の畫風をもつて知られてゐる故三井良太郎畫伯の追悼遺作展覽會は新京美術協會ならびに新京洋畫同好會の共同主催のもとに來る十一月十四、十五の兩日午前十時より午後九時まで記念公會堂において開催、氏の東京白馬會時代、滿洲時代、滯歐時代及び歸朝後のデッサン油繪、コッピー等約百點を展覽することになつた

氏は二科會の重鎭黑田清輝氏の門下生で、東京白馬會洋畫研究所を經て大正五年來滿し大連に洋畫研究所を創立し、滿鐵囑託として沿線各地に洋畫研究所を創設し、十二年間滿洲にあつて滿洲畫壇に獻身的盡力をなし、昭和二年渡佛、ルーブル宮殿の古名畫を研究、以來歐洲各地を隈なく歷訪して各國の美術家、美術學校を訪れ、滿十年目たる昭和十一年末歸朝、本年一月初旬來京し、洋畫同好會を創立したが不幸にも去る九月廿七日逝去したものである

奉天陸軍病院に 滿人看護婦養成所

第一線で甲斐々々しく日滿軍傷病兵を看護する日本赤十字社看護婦を見習つて滿洲國婦女子のうちより看護婦を養成し銃後の華として傷病兵を看護するほか婦人の手で國民の衛生思想普及に努め建國精神の昂揚を圖らうとの時局柄極めて意義深い計畫が滿洲國國防婦人會奉天支部に擡頭、直ちに具體案を練つてゐるが、日本側國防婦人會を始め在奉關係機關援助の下に滿洲國婦女子看護婦養成所を奉天陸軍病院內に設立することに決定全滿のトップを切つて來春早々に開所の運びとなつた

京白線平常運轉

【奉天國通】京白線沿線におけるペストも愈々終熄するに至つたので鐵道總局では九日より同線における旅客貨物取扱制限を一切解除、平常運轉に復舊することになつた

白根貴族院議員

滿洲各地視察旅行中の貴族院議員白根竹介氏は十一日午後六時二十分着あじあで來京する

松田處長令息 葬儀執行

總務廳松田企畫處長令息健君（二歲）の葬儀は十日午後三時より曙町大正寺において企畫處員はじめ政府關係者多數參列の下にしめやかに執行された

久間金組聯合會 理事挨拶に來社

新京金融組合內に事務所を開設した滿洲金融組合聯合會理事久間次五郎氏は十一日佐野新京金融組合理事と挨拶に來社した

ハンガリア・ショウ 挨拶に來社

豐劇で開演するハンガリヤ・ショウ一行は十一日朝着京、佐野豐劇支配人、滿洲アトラクション聯盟總務三島穎氏と挨拶に來社した

西本願寺行事

佛教青年會 十一日午後七時半

一、講題 歎異鈔 講師 光岡慈昭氏

一、座談會

あす（十二日）

▲附屬地市街淨化デー第二日

▲國民精神作興週間第三日、（徒步日）

◇…今晩の主なる演藝放送…◇

▲八・〇〇落語（東京）景清外▲八・二〇ラヂオスケッチ「皇軍慰問團奉天の夜」（奉天）遠藤稔外▲八・四〇ニュース スケッチ（大阪）▲九・〇〇大合唱（東京）韓國音樂週間＝日比谷公會堂より中繼＝都下各音樂學校合唱團外大ぜい

歐洲映畫と ハンガリア・ショウ
けふから豐樂劇場

待望のハンガリアン・ショウをアトラクションに歐洲封切映畫二本を組んだ豐樂劇場「洋畫と實演週間」は十一日より蓋をあけるが「ハンガリアショウ」は生粹のハンガリア娘を以て組織ちれたレヴユー團で大連常盤座開演以來異常な人氣を博してゐるもので、新京に於ても久方振りのレヴユー團の來演でもあり、華やかな異國情調が迎へられるであらう、尚放送局ではラヂオ宣傳週間、二重放送一周年記念として割引券を發行してゐる、映畫は左記二本である

▽佛パテナタン「熱風」「沐浴」のマルセル・シャンタルの主演する映畫で、マレイ地方の風土病だと言はれるアモックと、人妻に懸想する醫師の狂戀とをからませた事件を扱ふ、ステファン・ツワイグの原作によりフエドール・オツエプの脚色監督作品、助演者はインキジノフ、ジヤシ・ヨンネル專らシャンタルの演技が輪しめやう、日本字幕八巻

▽佛フラグフホルム「みどりの園」「乙女の湖」「黑い瞳」などのコムビ、シモーヌ・シモンとジャン・ピエール・オーモンの主演する映畫でマルク・アレグレの監督作品である、脚本台詞はシャルル・スパークとジャック・ヴイオが當り、三日の休みを利用してとある田園の小川の邊りにキヤムプ生活を營む男女學生の群れをとりあげ、青春を謳歌すると共に、その底に流れる生活の苦しさを暗示する學窓生活の陰影を描いた佳作、若い人達に迎へられやう、日本字幕九巻

日活再映
けふからの新京キネマ

新京キネマ十一日よりの番組は「異色映畫鑑賞週間」として日活再映左記二本を組んだ

▽日活多摩川「蒼氓」石川達三の原作に基いて熊谷久虎の監督した作品、黑田記代、伊澤一郎、山本禮三郎澤村貞子・中田弘二、廣瀬恒美、近松里子、島耕二等を主演とし、移民館を背景に窮迫した農村の人達の集團的動きを把え生々しい現實を描破した多摩川の佳作

▽同「悦ちゃん」悦ちゃん表された倉田文人の監督作品の第一回主演作品として發品である、江川宇禮雄、澤村貞子、音羽久米子がつき合ひ、悦ちゃんがパパと仲良しの姉さんを結びつけるといふストオリイ、和製テムプル悦ちやんの可愛いゝところが賣ものである、原作は獅子文六のもの

哈爾濱放送局 混聲合唱團を結成

哈爾濱放送局では最近聲樂熱か旺盛となつて來たので市民の情操敎育の目的から近く哈爾濱放送局混聲合唱團を結成することになり、目下市中よりアマチュア聲樂家を募つてゐるが、練習所には放送局内スタヂイオをあて哈爾濱高女敎師網代榮三氏を講師に委囑

さぼてん

ミス東洋の市ちゃん「ちゃん」なんて言へばとても可愛いみたいに聞えるが、實のところ市子姐ちゃんである、同店の言ひ分ぢやないが銃後第一線明朗軍の一員として去る日花の大阪からはるぐきやはつた一行の姐ちゃんである▼九日の太原陷落奉祝市民旗行列の夜の事市ちゃんはさめぐ泣いてゐた『どないしやはつた』仲人掌千が聞くと、市ちやん姐さんはしんみりしてそして大阪辯で語るところは▼その日旗行列に參加した市ちやん行進の途中タモトに一杯道に落ちた日の丸の旗を拾ひ集めたのだつた『でもウチなんぼ行列の旗でも日の丸が道行く人に踏みにじられることもつたいないもんやサカイ』と言ふわけで▼そして神社に參拜社頭に皇軍の武運長久を念じた嚴肅な氣持は生れて始めての體驗倘忘れられず感極まつて泣けるんだつて、泣くもんじやないみつともない、あんまり大きな子が

雜音

豐劇、新キネ寫眞替り、豐劇にはアトラクシヨンが加はつて異彩を放つ

▼次週帝都の「不良青年」を加へて歐洲映畫が都合三本並ぶ譯だが、マルセル・シャンタル、シモーヌ・シモン、ダニエル・ダリユウとかう三人並ぶと歐洲ものといへども仲々賑やかである▼アメリカものも差當り入らないとなれば洋畫興行も勢ひハツタリが利かなくなり、ファン側にしてみれば質的な收穫が多くなりさうだが、興行としては些が隔靴搔痒の感なきを得まい▼この場合、一部に言はれるが如く▼徒らにアメリカ映畫を禮讃するのは意味がない、只言はゞさうした興行上の不安なり冒險なりを差當つて如何に實際に處理してゆくか、課題はこゝにかゝつて仲々に興味深いと言へる、こなし切る努力如何が問題だ

北支棉花會社に紡聯百萬圓出資

―紡聯委員會で正式決定―

【大阪國通】紡聯では九日午後綿業會館で委員會を開き北支棉花會社の出資金につき協議した結果、興中公司百萬圓棉花同業會五十萬圓、在華紡五十萬圓に對して紡聯百萬圓を正式承認し紡聯內部の出資割當は鐘紡、東洋紡、大日本紡等の有力會社で約廿萬圓づつを引受ける模樣であるが、北支棉花購入に關しては紡績會社間の無益なる競爭を避けるため北支棉花購入シンジケートを組織し天津に常駐の調査員を置いて各紡績の希望量に基いて割當を行はしむることゝなりその人選及び組織內容については庄司委員長に一任となつた、これによつて北支棉花の購入に對しては棉花商、北支棉花會社、紡績會社の三段構への陣立が成立し既に現地取引に當つてゐる東洋棉花、日本棉花、伊藤忠商事等の棉花商が棉作者との直接取引に當り、新會社は北京、南苑、天津、臨清、石家莊等の棉花集散要地に倉庫を建設する筈である、尙北支棉花開發を目的とする新國策會社は資本金三百萬圓と決定した北海道側との間に種々應酬あつて今後の取引擴張改善につき協力することを申合せた後晩餐をともにして午後八時散會した

北支電力興業會社

愈よ設立決定

【東京國通】電力聯盟は九日午後銀行倶會所に委員會を開催、過般北支の電力事業を視察した日本電力副社長內藤熊喜氏の報告を聽取した結果、大要次の如き結論に到達し、さしづめ現地には五大電力より京濱線隊及び京津線隊の兩技術員を派遣し北支電力興業會社を天津に新設することになつた

一、現在天津に三萬キロ、北京に三萬二千キロ、通州に八千キロの發電設備があるが、今後五ヶ年後に更に約十萬キロ擴張の要がありこれに要する資金は五千萬圓乃至七千五百萬圓の見當である

二、第一着手として天津―北京間六萬九千ボルト送電線を來年八月頃までに建設する、これに要する資金百九十萬圓

三、冀東地區間にある群小電氣事業を合同して冀東電業(資本金三百萬圓)を創立す

四、先づ火力發電を擴充して電燈の普及を圖り第二期計畫として永定河(十萬キロ)灤河(二十萬キロ)の水力開發を行ふ

五、電力事業と併行して瓦斯事業を行ふ

哈爾濱交易所

混保大豆上場

哈爾濱交易所の混保大豆上場に伴ふ哈爾濱出庫驛指定方につき島田交易所理事長は、總局側と最後的折衝を重ね十日歸哈したが、右により混保大豆上場の諸準備全く整つたので、いよいよ來る十三日後場發會の二月十五日限より實施することになつた

哈市交易所

株主總會開催

哈爾濱交易所では十日午後四時より日滿クラブにおいて第卅一期株主總會を開催、本年度上半期(四月一日より九月卅日迄)營業報告の後、利益金處分案その他を附議可決した、利益金及びその處分左の如し

當期利益金	二二、[illegible]
前期繰越金	[illegible]
合計	[illegible]
處分金中法定積立金	二、[illegible]
特別積立金	一〇、〇〇〇・〇〇

配當平均準備積立金 | [illegible]
所員退職金 | 一〇、〇〇〇・〇〇
役員賞與金 | [illegible]
株主配當金 | [illegible]
(一株に付舊株二圓五十錢新株一圓廿五錢、年一割配當)
後期繰越金 | [illegible]

なほ任期滿了の監事三名は重任と決定した

哈爾濱の北海道見本市

北海道廳主催の北海道物產見本市および取引改善懇談會は七日午後二時より商工ビル會議室に北海道物產輸出業者および在哈日滿關係者數十名出席して開催されたが、滿商側より從來の大連渡しを哈爾濱渡しにするほか見本と商品との不一致斤量不足、契約不履行その他につき改善を要望、

濱江省の農產成績報告會

產業五ヶ年計畫中農業部門における濱江省管下各縣の初年度計畫は極めて順調に實施され、作付及び收穫實績も豫期以上の成果を收めてゐるが、濱江省では來る十一、十二兩日にわたり初年度計畫實施狀況及びその成績報告座談會を開催、各縣產業技士をはじめ產業技術員等約五十名出席しそれぞれ報告の後產業五ヶ年計畫を中心に農業問題を討議することになつたが、右報告如何は期待されてゐる

滿鐵重役會

傍系會社株式その他を協議

滿鐵では十日午前十一時半より重役會議を開催、松岡、大村正副總裁以下佐々木、阪谷兩理事を除く各理事出席し、今回の滿洲重工業會社設立に伴ひ滿洲國に讓渡すべき昭和製鋼所ほか重工業關係傍系會社の株式問題その他につき重要協議を行ひ同六時半一應閉會、十一日協議を續行する筈であるが、右會議決定に基き滿鐵から近く關係者が新京に赴き滿洲國政府との間に關係株その他の具體的協議を進める模樣である

上旬對外貿易

出超一千三百九十餘萬圓

【東京國通】大藏省發表十一月上旬對外貿易概算左の如し(單位千圓)

輸出	八五、〇六六
輸入	七一、〇六九
合計	一五六、一三五
出超	一三、九九七
一月以降累計入超	六七四、一三四

なほ本旬における重要品輸出入額は左の如し

▲輸出

綿織物	一三、一九三
生絲	一一、六一七
人絹織物	一四、三四八
機械類	九七九
罐詰	二、五八七
食料品	二、一七六
絹織物	二、三三四
メリヤス	一、二七七
製品	一、一八六
毛織物	一、三八一
陶磁器	一、〇五四
綿絲	一、二九五
玩具	一、四一九
人絹絲	一、六五〇
木材	一、四九六
その他	[illegible]
合計	八三、[illegible]

▲輸入

綿花	三、八六六
羊毛	九一五
豆類	九四二
生ゴム	四六六
パルプ	五、三一四
木材	一、五一一
石炭	一、六一四
礦安	[illegible]

採油用原料 八〇一、油粕 六二二、小麥 七五二、麻類 九三二、砂糖 二六四、その他 九一八、計 四八、六六、九一七

朝鮮米は未曾有の豐作

【京城國通】農林省の新米買上げは內鮮を通じて百萬石となつてゐるが、本年は朝鮮米が未曾有の豐作であるのと鮮米が鮮內に停滯するのは朝鮮の米價を崩し、ひいては內地の米價にも重壓を加へるので農林省の米穀對策としては鮮米の大量買上げが效果的とされ、今回の買上げについても恐らく百萬石中鮮米は四、五十萬石買上げを見るものと解されてゐる

奉天鐵道事務所

貨物對策打合會

奉天鐵道事務所では管下各驛貨物主任を召集、九日午前十時より三階會議室において貨物輸送對策打合會を開催、農產物の出廻り期を控へ貨物輸送の圓滑化につき種々具體的對策を協議、午後五時散會した

十月中に於る朝鮮の對內貿易

【京城國通】十月中における朝鮮對內貿易概算左の如し(單位千圓)

	十月	一月以降累計
移出	[illegible]	[illegible]
移入	[illegible]	[illegible]
計	一一〇、[illegible]	一、〇[illegible]
入超	三三、六八八	一[illegible]

商況欄 十二日前場

海外經濟電報

倫敦金塊 七磅〇志二片〇〇
紐育金塊 三五弗〇〇
倫敦銀塊 一九片一六分二
同先限 一九片一六分二
紐育銀塊 四四仙四分三
孟買銀塊 五〇留比八分三
スチール株 六〇弗〇〇
アナゴンダ株 三〇弗四分一

▲市俄古小麥
十二月限 八九仙八分一
五月限 八九仙〇〇
七月限 八四仙二分一

▲紐育棉花
現物 八仙〇一
十二月限 七仙八六
一月限 七仙八八
三月限 七仙九六
五月限 八仙一〇
七月限 八仙一六
十月限 八仙二二

▲印棉
ブローチ 一六〇留比四分三
オームラ 一四三留比二分一
ベンゴール 一三九留比四分一

▲カルカツタ麻袋
青筋 二四留比四分一
鐵筋 二一留比一六分三

▲外國爲替
英米爲替 四弗九九一六分三
米日爲替 二九弗一六
英日爲替 一志二片〇〇
米支爲替 二九弗六五仙
英支爲替 一志二片一六分五
印日爲替 七七留比二分一

▲滿洲中銀爲替
上海向 九六弗五〇仙
天津向 九六弗五〇仙
紐育向 二九弗四分一
倫敦向 一志二片一

金銀市況

●上海標金 本寄 [illegible] 歩 [illegible]

▲阪神爲替
對米 賣 二九弗 買 二九弗 八分一
對英 賣 一志二片〇〇 買 一六分一 ミナル

各地株式市況

▲東京株式(短期)
新東、鐘紡新、日産、滿鐵新 ほか [illegible]

▲大阪株式(短期)
新東、大新、鐘紡新、日満 ほか [illegible]

▲大連株式(短期)
大新、東新、日産、鐘紡、日満 ほか [illegible]
五品、豆新、東新、日満、滿鐵新、同新、鐘紡新、土木新、日新 [illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸
十一月限、十二月限、一月限、二月限 [illegible]

▲大阪棉花
三月限、四月限、五月限 [illegible]

▲大阪人絹
當限、先限 [illegible]

▲大阪期米
當限、中限、先限 [illegible]

▲横濱生糸
現物、當限、先限 [illegible]

各地特產市況

▲新京
現物 寄引 出來高
大豆 五、三六 一車
高粱 ―
小豆 ―
玉蜀黍 ―
先物 ―
●大豆 十一月限 五、四〇 五、四〇 一六車
●高粱 十二月限 ―
十一月限 ―
十二月限 ―

▲大連
●大豆 寄付 大引
袋入 十一月限 六、[illegible]
十二月限 六、[illegible]
一月限 六、[illegible]
二月限 六、[illegible]
三月限 ―
●豆粕 現物、十一月限、十二月限、一月限、二月限、三月限 [illegible]
●豆油 現物、十一月限、十二月限、一月限、二月限、三月限 [illegible]

金曜 癸卯 先勝 定 亢宿 舊十月十日 十一月十二日

●一白の人 着々として目的に向ふべし次第に功を奏す丙と丁と亥が吉
●二黑の人 遠行は見合すが吉取引上の損失を嵩るべし丙と庚と壬が吉
●三碧の人 本分に專念なる時は自然に通達する事あり甲と乙と丙が吉
●四綠の人 和合第一として家業に精勵すべし金談破る甲と坤と辛が吉
●五黃の人 小事たりとも油斷せず愼重に取扱ふべき日子と癸と寅が吉
●六白の人 外寇を禦ぎ內事を整へ英氣涵養に適する日午と辛と北が吉
●七赤の人 物事曲折多くして心遣ひの頻繁を極むべし丁と庚と癸が吉
●八白の人 華美虛飾は一家を蠱む惡趣味と自省すべし癸と艮と寅が吉
●九紫の人 潑剌たる發展はなきも都合好く運び行く日庚と辛と北が吉

祝町三丁目ノ三 ハム 羽年眼科 電三、四三五五

靑春の宿 (三七)

須藤鐘一作 柴谷宰二郎畫 (上演上映)

昔の仲間(四)

『とにかく、お前の、その口外したくないつていふ謎をきかうぢやないか』

大原にうながされて、讓治はかたりだした。

『僕が、先生のところへ隱れないといふのは、先生のいふ經文のやうな遺書にかいておいた理由からばかりではないのです……暗い生活をするのが、神にすまないきがする――さう思つて、日本に歸つてから、もう、五ヶ月あまりになりますが、このつい、十日程前に、偶然、妹にあつたんです――それから、母親と妹のうちへ歸りましたが、そのときに、母親から、親父の遺書といふのを見せられたのです』

『……』

『僕の親父は、前にお話ししたから、記憶してゐて下さると思ひますが、七年前に事業の失敗から自殺したのですが……それが僕が、これまでのやうな僕になつた原因なのですが……その遺書をみると親父は、形式こそ、自殺でしたが、實際は、殺されたやうなものです』

『……』

『その讐が岡見なのですが……岡見は、株に明るい男なのださうですが、僕の親父の秘書といふ地位を利用して、巧妙な手段で、親父の財產を橫領してしまつたのです――僕の過去からいへば、この岡見の行爲の善惡を云々する資格はないかも知れませんが、親父の無念を思ひ、また、僕が、かういふ人間になつたのも、岡見の爲であると思ふと、復讐せずにはをられません――マダムや、リンさんからおきゝになつた、岡見の娘に接近してゐるのは、復讐の手段としてなのです……』

『なるほどね――』

さ、大原が、口をはさんだ『それで、岡見の娘に接近してゐる理由はわかつたが……しかしそれが、俺たちの仲間に隱れない理由の一つださいふのはをかしいね……謎をきいてみれば岡見といふやつは惡い奴だ。なるほど、俺たちも、ろくなことをしてゐないが、暴露すれば、それ相當の罰をうけることは覺悟の前だ――さ、大きな顔をしてゐるし、世間からも、紳士だの才物だのと尊敬されてゐるのだ、俺は、そんなやつが、世の中でいちばん嫌ひだ――惡人が惡人あつかひされるのはよいが惡人が善人あつかひされることほど小癪にさはることはない。そんなやつは徹底的にやッつけたがよい……ミネ。俺も力をかさうぢやないか……俺たちも力を併せてやつたら、より確實に、效果的に、復讐出來るぢやないか』

『ありがたいですが……僕は一人でやりたいのです……親父をやッつけたのは、岡見一人なのですから、そいつに對する復讐は僕一人でやりたいのです。他人の……多數の力をかりて、復讐したのでは、かつても、親父が喜びはしまいかと思ひますから……』

『こいつは驚いたね、馬鹿に古風ないひ方をするぢやないか、死んだ親父が喜ばない……講談の中にでもありさうな文句だが、お前、まさか、死人のたましひが、宙にぶらぶらしてゐると信じてゐるんぢやあるまいね』

『……』

『はゝゝ。そんなまはりくどい云ひ方をしないで、いつそ、正直に、詐欺漢の助力は御免蒙る――といつたらどうだ』

大原の眼は、ふいに、きらりと殺氣をおびて光つた。

『ミネ――』

長春座 電3五七六六
男の道		1・30	4・40	7・50
事變ニュース		2・55	6・05	9・15
新月抄	12・00	3・10	6・20	9・35 10・55

階下三十錢
次週封切 新妻四郎主演 佐野周二主演 髭の五郎太 花形選手

帝都キネマ 電2一四〇五
朝日事變ニュース	12・10	3・3?	6・54
人情紙風船	12・19	3・41	7・03
豫告篇 スパイ戰線を衝く	1・51	5・13	8・35
不良青年	1・51	5・16	8・35

12日より17日まで 階下七十錢

銀座キネマ 電3六四六五
九日より十一日迄
神風龍騎隊	11・30	2・30	5・30	8・30 10・37
青春偵察	1・40	4・40	7・40	

階下三十錢

新京 新京の寒冷 大猫病院 [illegible]

新京キネマ
△近日公演▽ ハンガリヤショウ 豐樂劇場
▽近日公開△ 小杉勇 夕起子 主演 限り無き前進 新京キネマ

朝日座
からくり歌劇	12・00	2・36	5・12	7・48
百萬兩の壺	1・16	3・52	6・28	9・04

九日より 三十セン

新京キネマ
悅ちゃん	12・00	3・39	7・18
蒼氓	1・41	5・20	8・59 10・5?

階下三十錢 十一日より十三日まで

豐樂劇場 岸本チエーン映画御案内
みどりの園	12・00	2・40	6・35
ハンガリアショウ		3・50	7・40
熱風	1・30	4・50	8・50 10・20

階下八十錢 十一日より十五日迄

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

昭和十二年十一月十二日　新京日日新聞　（金曜日）　第五千三百十九號　（一）

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話〔編輯局專用(3)三二三五 營業局專用(3)三二〇五〕
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

南市包圍の立體戰

敵前クリークを突破 皇軍遂に南市に突入

忽ち白兵戰展開敵兵潰亂す

【上海市黨部にて十一日發國通】わが工兵部隊は十一日强力なる砲兵の掩護射擊のもとに敵彈を冒して脇坂部隊前面のクリークに架橋、午後零時廿七分木下部隊は一齊に敵前渡河を敢行して南市に突入、陸軍最初の上海市街戰が演ぜられてゐる

【南市にて十一日發國通】松本部隊に續いて愛甲部隊も總攻擊に移り、十一日午後一時日暉クリークを突破して南市に突入、到るところ白兵戰を演じつゝ進擊、敵は逐次東方に向つて退却しつゝある

椿武忠少佐戰死

【洛陽橋十一日發國通】南翔攻略をめざす安達部隊麾下椿武忠少佐は十一日午前五時頃南翔東方土堂附近の激戰において迫擊砲彈を受け名譽の戰死を遂げた

蔣自ら蘇州に出馬

四十萬を率ゐる決戰策す

【上海十一日發國通】支那側が崑山、太倉方面へ集結中の新手部隊は約十萬で、上海戰線よりの敗退の廿萬を合する時は總勢卅萬に上るものと推定され、現に蔣介石は幕僚帶同自ら蘇州に乘出して顧祝同、張發奎、陳誠、薛岳等の各方面軍最高指揮官を配して陣容建直し中といはれる、支那軍は青陽江を新陣地第一線とし陽城湖、澱山湖等に挾まれた崑山、蘇州間のクリーク縱橫に走る沼澤地帶を利用してわが方の進擊を阻止すべく最後的大抵抗を試みる作戰で、この方面の戰鬪は江南における彼我の決勝戰とならう、他方錢塘江上流及び杭州灣南岸地區蕭山、紹興、餘姚等に分駐せる諸部隊も杭州經由夜間を利用して滬杭兩線に沿ひ嘉興、平湖方面に盛んに移動中で、この方面の兵力また十餘萬に上る見込みである【寫眞は蔣介石】

聖上、張總理に御陪食仰付らる

光榮に老宰相感激

【東京國通】天皇陛下には十日入京した滿洲國國務總理張景惠氏に對し十一日午餐の御陪食を賜り、老軀來朝した張總理を犒はせられ、日滿不可分東亞甚礎いよ／＼堅きを御慶祝遊ばされた、この感激の日、張總理はフロックコートに威容を正し阮滿洲國大使を同伴、總務廳次長神吉正一氏以下隨員を從へ、坂下門より參內、鳳凰間に於て天皇陛下に謁見仰付られ、治外法權撤廢並びに滿鐵附屬地行政權移讓に對し御禮を言上、之に對し陛下には優渥なる御言葉を賜ひ、更に隨員一同に對しても謁見仰付られた、終つて陛下には豐明殿に出御、東久邇宮殿下にも御臨席、張總理、阮大使を中心に湯淺內府、松平宮相、廣田外相、百武侍從長、宇佐美侍從武官長以下側近者を召され一同に午餐御陪食仰付られ、終つて牡丹間に於て茶菓を賜りつゝ種々御歡談を交させられ三時過ぎ入御、張總理以下一同は感激して宮中を退下した

明治神宮、靖國神社に參拜

【東京國通】滿洲國國務總理張景惠氏は隨員を伴ひ十二日午前八時明治神宮に參拜、治外法權撤廢により日滿親善いよ／＼深きを神前に奉告した後、同九時靖國神社に參拜、滿洲國建設のため尊き人柱となつたわが將兵の英靈に深き感謝の誠意を捧げ、さらに平沼樞府議長、賀屋、永井、大谷各大臣、松平、小山兩院議長をそれ／＼官邸に歷訪して十一時五十分帝國ホテルに引揚げた

張總理歡迎

【東京國通】東京市主催の滿洲國張總理歡迎提燈行列は教育局、青年學校、青年團、防護團等合計三千餘名を動員し十一日午後七時から二重橋、滿洲國大使館を中心に盛大に行はれた

滿鐵產業部員の三割

重工業會社參加

農林、商工課は殘存

【大連國通】重工業會社の設立に伴ひ從來滿洲產業開發の重大役割を演じて來た滿鐵產業部の去就については各方面注視の的となつてゐる折柄過般來より滿鐵では連續重役會議を開催、重工業會社に對する昭和製鋼所その他の移讓方法につき協議を重ねその間產業部今後の進路に關し大體の意見が纏つたものと見られる すなはち現在產業部の人員約二千名中差當り約三割は重工業會社參加となり、新設會社と比較的關聯薄き農林、商工課等は產業部に殘存するものと見られその結果產業部機構に重大變革を招來することは必至である

新橋に進出す

【上海十一日發國通】南市に突入した松本、愛甲、中島の各部隊は火焰の中を隨所に激戰を演じつゝ呂班路東方の無名道路に沿ひ突擊中であるが、愛甲部隊前面の敵は軍服を脫ぎ捨て續々租界侵入を企てゝゐる

【上海十一日發國通】市街戰を交へつゝ前進中の松本、愛甲兩部隊は午後三時新橋の線に進出、右翼愛甲部隊の決死隊は江南造船所にある敵と交戰中

浦東上陸の陸戰隊猛進擊

招商局碼頭、白蓮徑鎭に到達

【上海十一日發國通】殘敵を追つて浦東進擊中の陸戰隊安田部隊は十一日午後一時南市十六舖對岸の招商局碼頭を占領、同家屋上高く海軍旗を飜した

【上海十一日發國通】陸軍津田部隊および海軍陸戰隊安田部隊の上陸急襲に驚愕した浦東の殘敵は敗退に際し各村落に放火したゝめ三井物產棧橋以東一帶に火災を生じ延燒中である

【上海十一日發國通】津田部隊を先頭にして十一日早曉浦東上陸を敢行した陸戰隊は吉田中佐指揮の栗北、樋口兩部隊で、陸軍と協力し浦東側に殘留する敵敗殘兵ならびに便衣隊の掃蕩工作を着々進行せしめ、午前十時半に早くも南市對岸白蓮徑鎭に到達南市攻擊を開始した、この上海側よりの浦東上陸は上海戰爭開始以來最初のことであり、これにより久しい間邦人居住地區を脅ました浦東の敵は一兵も餘さず清掃されたわけである

南翔南端に肉薄

淺間、和知部隊の猛攻

【洛陽橋十一日發國通】敗退の敵を追つて南翔に向け攻擊前進中の淺間、和知兩部隊は夜襲戰を行ひつゝ江橋鎭西南方二粁の沙河香福田寺を衝いて大宅里に進出、十一日午前八時飛行隊の爆擊と呼應して猛攻にうつり南翔南端に肉薄した

抗日分子の巢窟を粉碎

【上海十一日發國通】わが軍は南市市民の生命財產保護の見地から抗日分子ならびに同團體の撤退を要求中であつたが、彼等はわが方の意圖を解せずこれを拒否して却つて抗戰的態度に出たので遂に十日午後より爆擊および砲擊をもつてこれら抗日分子の巢窟たる南市の建物を粉碎中であるなほ同地域はフランス租界に接し第三國の權益も附近に存在するので、わが軍は輕氣球及び飛行機の精密なる觀測の下に萬全を期して攻擊を行つてゐる

地上部隊に相協力

空軍反復猛爆擊

【上海十一日發國通】わが海軍航空隊は十一日早朝揚子江外花鳥山島附近において敵のノースロップ三機と交戰し內二機を海中に擊墜した

【上海十一日發國通】陸軍飛行隊は十一日午前六時半全力を擧げて地上部隊の追擊戰に協力、海軍航空隊の活動と相俟つて敵に反復猛爆を加へ地上部隊の推進を掩護した

【上海十一日發國通】十一日午前六時海軍航空隊千田部隊は陸軍の追擊戰に協力、白鶴巷鎭、黃渡鎭附近のトーチカ陣地に猛襲を加へ、さらに崑山附近に飛び貨物列車十數輛を粉碎、また一部は午前七時南市の殘敵を空襲した、さらに小倉中尉指揮の〇機は蘇州附近に飛び同所附近の敵後方陣および道路、鐵道を破壞して敵の後方連絡を攪亂した

【上海十一日發國通】陸軍飛行隊〇〇部隊は新鋭上陸部隊の戰鬪に協力、嘉善附近の敵陣地を爆擊徹底的大打擊を與へた

要人連大半は上海に罐詰さる

【上海十一日發國通】某所着情報によれば、皇軍の上海包圍により財政部長宋子文は十一日英國人の保護を受け租界を離れたが、他の要人連大半は上海に留まるを餘儀なくされ、なほ上海市長兪鴻鈞は蔣介石の命により上海におけるスポークスマンとして留まることゝなつたと傳へられる

上海附近戰況 十一月十一日現在

日本軍　支那軍

南市は支那軍の作戰據點

【楓林港府にて十一日發國通】橫田〇〇部隊は去る九日南市西部地區を占據したが、舊市政府、市東部海道測量局無電臺はじめ主要建造物の多くは敗殘兵の武器、彈藥及び軍需品が奴殘されてをり、支那側が南市を軍事作戰の重要根據地としてゐたことを明瞭に物語つてゐる

敵遺棄彈藥自爆 火災佛租界に迫る

【上海十一日發國通】南市の國立中山醫院附近家屋には敵の遺棄した彈藥が充滿してゐるが、十一日午前十一時半わが方爆擊の震動により自然發火し猛烈な自爆とゝもに附近家屋に延燒しつゝあるが、同所は佛租界境界線近くのことゝて佛租界當局は租界への延燒を極力防止中

殘敵

ジヤンクで潰走

【上海十一日發國通】十一日午後零時卅分南市の殘敵は續々ジヤンクにて黃浦江上流に潰走を開始した、わが地上部隊はこれに江岸から銃砲を加へ、また海軍航空隊はその上空より爆擊ならびに機銃掃射を行ひ片端から殲滅しつゝあり、敵軍は周章狼狽大混亂を呈してゐる

下枝部隊 蘇州河を渡る

【上海十一日發國通】下枝部隊は十一日午前九時橋廟鎭西方で蘇州河の北岸に渡河、〇〇を衝くべく目下猛進中

白鶴巷鎭占據

【上海十一日發國通】十一日早朝行動を起した上陸部隊は猛烈な追擊戰を續けて午後四時白鶴巷鎭を占據、さらにその先鋒部隊は蘇州河上流の南岸に迫つた

空、艦呼應して厦門島猛攻

【香港十一日發國通】わが海軍は十日午前九時厦門市に砲火を浴せ、更に空軍も參加して爆擊を行ひ敵に多大の損害を與へた、支那側はかねて用意せるジヤンク、ランチをもつて對岸に避難し大混亂を呈した、防衛司令黃濤も厦門島の死守困難として對岸一帶の防備に主力を注いでゐる

長驅洛陽空襲

敵十機、大格納庫粉碎

【〇〇十一日發國通】十一日河南省洛陽飛行場に敵機ありとの情報を手にせる〇〇根據地の島谷、武田、近藤、秋田各部隊は午前〇〇時大擧出動銀翼を連ねて長驅洛陽を奇襲した、午後零時卅分果して同飛行場を飛び出さんとするコルセア機十機を發見、直ちに爆彈の雨を降らせこれを爆破しつくし、さらに大格納庫二棟を粉碎し完全に息の根をとめて全機無事悠々歸還した

南京軍事施設を爆擊

【上海十一日發國通】十一日午後二時渡洋精鋭部隊は長驅南京を襲ひ、大校場飛行場その他各軍事機關に巨彈をあびせ、また千田部隊の〇〇機はこれと呼應して南京市內外の各重要機關を爆擊した

瓜生大將逝去

【小田原國通】瓜生外吉大將は小田原の海濱病院に入院中持病のほかに氣管枝炎を併發して十一日午前八時五分遂に逝去した、享年八十一

人事往來

▲吉川正夫氏（南滿洲大興合名）十一日來京國都ホテル
▲宮崎寅四郞氏（會社員）同
▲今井慕氏（辯護士）同
▲生野稔氏（旭硝子）同
▲林篤之氏（會社員）同
▲岡田俤藏氏（工業）同
▲中村政雄氏（岡田電氣）同
▲石松與一郞氏（滿炭社員）同
▲熊倉新作氏（請負業）同

英人サムソン氏

滿洲國視察に來京

亞細亞の研究家として知られてゐる英國の著述家ゼネラル・エル・ジー・サムソン氏は、三ケ年半に亘る日本、支那視察旅行の後滿洲國の實情視察のため大連經由十一日新京着ヤマトホテルに入つたが氏は新興滿洲國の發展に驚嘆しつゝ左の如く語つた

僕は亞細亞の研究のため英國を出帆日本に着いたのが一九三四年の春だつた、それより三六年の春まで丸二年間日本に滯在、政治、經濟問題を始め日本精神の眞髓と文化について研究したがその結果僕は世界は日本に對する偏見を去り東亞の盟主としての日本を再認識しなければならぬと言ふ確信を抱き「偏見なき日本」の著述にとりかゝつた、そのため滿洲には亞細亞の實情を研究する必要があるのでまづ支那に渡りおよそ一年間にわたり中支、北支を旅行し、支那の文化、軍閥、國民黨及び東亞における支那の地位等を研究した、さらに滿洲に來たのは僕の著述を完成せしめるためである、滿洲に對する感想は新興國はまさに世界の驚異といふ以外言葉はない、僕は來春アメリカを經て英國に歸國するが、自分の日本に對する考へがすこしも間違つてゐなかつたことを喜んでゐる、著書はアメリカと英國で發行する考へである

東方に向ひ飛ぶ 敵三機を擊墜

馬鞍群島の上空で

【上海十一日發國通】十一日午後零時揚子江沖に警戒のわが海軍部隊は、敵爆擊機三機が同方面上空を東方に向ふを發見、〇〇機をもつて直ちに追擊し馬鞍群島（上海東方約百五十キロ）附近に追及猛擊を加へ、午後二時四十分敵機を擊墜した

【釜山國通】鎭海要港司令部公示十一日午後四時廿分發表＝十一日午後零時十七分〇〇艦隊よりの通報によれば、敵飛行機三機揚子江口上空を東方に向ひしもわが航空隊はこれを追擊、午後二時四十分つひにこれを擊墜せりと、現在の如く戰鬪は順調に進捗しある場合においても制空權の絕對的確保を期し難きことあるをもつて不斷の注意を望む

偶語

政府は非常時の資源確保に關しあらゆる方面から研究を進めてゐるが過日の定例閣議で年賀狀全廢を申合せた▼即ち每年日本で特別扱をしてゐる年賀狀は全く虛禮に近いものであるからこの非常時に際し少くとも官吏だけでも全廢しやうといふ事を申合せ▼延ひては國民にも虛禮廢止の趣旨で廢止を勸める方針となつたわけである▼今一つはこれも每年暮になるとやかましく議論されるのは忘年會と贈答品の廢止であつてこの問題も時局柄今年は早くも各方面から烽火が上つてゐるやうだ▼年末年始の贈答品、忘年會といつたものは日常生活には何等必要のないことであるが我國が古來から持ち來つた虛禮の一つでお互が惡いといふことを充分意識してゐながら傳統的に今日に及んでゐるのである▼從つてそれを廢止するには何等か時代革的の機會がなくてはならないが幸に本年は支那事變といふ又と再び際會することがないであらうところの絕好の機會があるのである▼お互はこの機會によつて多年の惡弊を精算しやうではないか

社説

時局經濟政策への協力

一

現下の時局に對處するための非常時財政經濟政策は既に樹立されてゐる。ところで國家の經濟活動は國民各自の經濟活動の分野に屬する部分が非常に多く、國民がよく此の政策の目標とする所に從ひ自主的に行動し協力することによつて所期の成果が收め得られるのである。それならば一般國民としていかなる事柄につきいかに協力をなすべきであるか、こゝにその概略を考へてみたい。

二

この際特に國民として協力の要ある事柄を擧げて見ると消費の節約、貯蓄及び國債の應募、代用品の使用、廢品の利用、賣惜み置占めの自制、金の使用節約、貿易外支拂勘定の減少等がある。このうち殊に廣範圍な關係を有するものとして消費の節約について述ぶれば、この際に於ける國民の消費の節約としては軍需資材並びに輸入品及び輸入品を原料とする國內製品の消費の節約と、時局の關係上所得の增加する人々の消費の節約が肝要なのである。右以外の一般の消費の節約は現在これを行ふ必要はないのであつて國民はこの目標を誤らず、またこれに依つて徒らに消極退嬰に流れ萎靡沈滯するが如きことの無いやう留意しなければならない。貯蓄の奬勵をなすことは直接戰費又は國防その他の重要產業等に必要な資金を潤澤ならしめるために必要な事である。殊に事變に依つて相當多額の國費が國內に撒布せらるゝ結果、國民の間には所得が相當增加する向がある筈であり此の方面の人々はその餘裕を貯蓄に振り向けるやう努むべきである。これには國債の買入、貯蓄債券の應募、銀行貯金、郵便貯金、信用組合貯金其他各種の貯金生命保險への加入等の方法がある。代用品の使用は輸入品に對しての事である。廢品の利用といふ事は資源を回收するために肝要である。金の使用節約は、金は軍需品でもなく輸入品でもないのであるが海外より必要品を購入するための經濟手段として、この際のやうに多額の物資を海外より輸入せねばならぬ場合に出來るだけ他の用途に使用することを差控へ海外よりの輸入力の增加を圖るために必要である。

三

非常時財政經濟政策に對する一般國民の協力は一つの國民運動として實行されてこそ成果を收める事が出來るであらう。このためには適切な指導によつて此の運動の趣旨がよく一般國民に對し徹底するやう努むべきである。この運動のために各人直ちに實踐し得る事項を具體的に知らしめるべきである。特に家庭經濟の鍵を握るものに明確な理解を持たせることが肝要であると思ふ。

無茶な支那共産軍
暴行の數々判明
救はれた英人語る

【太原十一日發國通】太原城內に支那兵のため監禁を受けてゐた第三國人は殆んどわが軍の手により救出され保護を受けてゐるが、その後救出された國籍別左の如し

イギリス人　九名
スヰス人　八名
ドイツ人　一名
計　十八名

英國人醫師ブローム氏は往訪の記者に左の如く語つた

支那軍の無茶には實にあきれる、去る二日いきなりわれ〳〵の所に押し寄せ妻や子供達まで全部後手に繩で縛りあげ、つい一週間といふものは地下室に放り込まれ嚴重な監視を受けてゐた私の財產は總て支那兵の掠奪を受けた、人道の福音のために働いてゐる醫者に對してこの有樣だ、私は支那兵のあまりにも共產思想にとらはれてゐるのに驚いた支那兵士の口から「世界が一齊にソ聯化する日が近づいてゐるから私等にも共產黨に入黨しろ」と勸めてゐたのには呆れかへつた、その他わが大英國の皇室に對し許し難き不敬な言葉を羅列してわれ〳〵、われ〳〵英國人を侮辱したが、われ〳〵の前に銃劍をつきつけてゐる鬪機念ながら手が出せなかつた

皇軍の上海確保は
南京政府の致命傷
上海市面は却つて活況

【上海十日發國通】皇軍の手による上海包圍は遂に完成し首都南京はこゝに經濟の中心地を

喪失

するに至つた、今後上海と奧地間の交通、物資ならびに資金の移動は完全に斷絕したわけで、これが國民一般に與へたる心理的影響は極めて大なるものあり、國民の南京政府に對する信用は著しく失墜し今後政府の非常時政策は益々實行困難を加へるに至ることは明かである、しかしながら上海の隔離は既に豫想されてゐたところで、これによつて上海および奧地の經濟情勢に直ちに激變を期待するとか、或は直ちに經濟的破綻を招來するとは豫想されず、寧ろこの效果は日を追つて徐々にしかも深刻な打擊となつて現れようとしてゐる、かくて南京政府の戰時財政策は戰鬪期間の永續とゝもに到底從來のまゝの方針繼續を許されなくなる奧地では過激な財產沒收或は企業の國家管理等いよ〳〵左翼的色彩を帶びた政策に轉換し行くことは必至で、國民經濟の犧牲はます〳〵甚大となら う、これに反し一方最早南京政府の威令のおよばなくなつた上海附近は寧ろこれによつて明朗化され黃浦江の航行も從來に比して幾分自由となるべく秩序の

恢復

に伴つて上海自體のみの物資の動きは現在の窒息狀態より却つて活況を增すに至るであらう

醫療設備充實に
保健司乘出す
國民保健と体位向上を期す

滿洲國內における開業醫數は保健司の調査によると一萬四千七百名でその人口比率は一萬人に付四・三二人にあたり友邦日本の人口比八・二六人に

比較

するとその半數にしか當らず、殊に前記一萬四千餘名中漢醫が大半を占めて正規の敎育を受けたものは人口一萬比か〇・五三人といふ甚だ心細い狀態にあり滿洲國內における每年の醫師の死亡率と人口の增加率から見る場合は人口對醫師の比率を維持するためには每年尠くとも四百餘名の醫師の補充を必要とされてゐるこれに對し國內醫育機關の現狀を見ると新京、奉天、哈爾濱の三都市に僅かに四校を有するのみで、この卒業生は每年百七十名にしか達しないといふ有樣である、なほ齒科醫師の現在數は從來の鑲牙營業者も加へて判明してゐるものは計八百五十八名、この人口比は一萬人對〇・二五人にすぎない狀態でこれを日本の三・六人と比するときは問題外の少數であり、また藥劑師數も全國で一千五十九人しか居らず人口一萬に對し〇〇三一人で日本の三・六〇人とは格段の差を持つてゐる、保健司當局では前記の實狀に鑑み從來經驗者の現地開業、外國醫師の來滿を歡迎する一方醫師考試の施行規則を實施する等醫療機關の充實に留意して來たがいよ〳〵明年度より醫齒業從事者の資質向上と相俟ち國民保健の促進、體位の向上に本格的に乘出すことになり新豫算の

編成

もこの點に重點が置かれ既に新京醫科大學の整備擴充、藥學講習機關の開設等のプランが決定してゐる

巡洋艦四隻を
佛領印度支那へ派遣

【パリ十日發國通】フランス政府は日支紛爭に伴ふ極東情勢の變化を注視しつゝあるが十日ユー・ピー通信社の報道によれば、フランス海軍省は新銳巡洋艦ジヨルジユレイグ號（七、六〇〇噸）以下巡洋艦四隻を佛領印度支那へ派遣することゝなつたといはれる

ブラジル政府
大統領に獨裁權附與

【リオ・デ・ジヤネイロ十日發國通】かねて國內共產黨を徹底的に彈壓し中央政府强化を圖つたブラジル政府は十日突如新憲法を發布しヴアルガス大統領に獨裁權を附與するとゝもに一種の組合國家の組織を樹立した、新憲法發布と同時に軍隊は各官廳の警備につきリオ・デ・ジヤネイロの市內は物々しい光景を呈してゐるが、商賣は平常通り行はれて平穩である、但し外國向け電報には嚴重な檢閱が行はれてゐる

【リオ・デ・ジヤネイロ十日發國通】ブラジルに事實上の獨裁制を確立した新憲法は十日カンポス法相を通じて發表されたが、その要旨は左の通り

一、聯邦各州及び都市の立法機關を解散する
二、中央集權を强化しヴアルガス大統領と內閣とに廣汎なる權限を附與する
三、聯邦議會は從來の上下兩院制を廢し一院制を確立す
四、國家經濟諮問會議を創設する

以上の新憲法は直ちに效力を發するが、近く國民投票を行ひ贊成を求める筈である

郵便局所長會議
遞信局長訓示

先年來懸案となつて居りました治外法權撤廢並南滿洲鐵道附屬地行政權移讓調整の一大國策も去る五日條約調印の儀を終へ玆に最終的決定を見るに到り愈よ來る十二月一日を卜し全面的に實施せられる事となりました、之に付ては此機會に於て州外郵便局所長各位の御參集を得まして意義ある今次の郵便局所長會議を開催致し得ましたことは洵に記念すべく後日顧みて思出深かるべき事柄であると存ずるのであります

殊に本席に於きまして諸君の最終の遞信局長として玆に所懷の一端を披瀝する事は洵に欣快に堪えない所でありますが事新しく申すまでもなく、我が南滿洲鐵道附屬地の行政權は、皇國の興廢を賭し、十萬の生靈と二十億の國帑とを投じて贏ち得たる我が國權益の最尖端でありまして、我國大陸政策の生命線として三十有餘年間拮据經營し來つたもので あります、從つて既往各位の心魂を打込んでの御精勵が我が國の政治、產業、行政に寄與したる所洵に尠からざるものがあるのであります

然るに今やこの最も尊しとしたる行政權を滿洲國に移讓せんとするのでありまして我等にとりましては洵に無量の感慨なきを得ないのであります何が故にこの行政權を移讓するのであるか、之を一言にして言へば滿洲事變を契機としての滿洲帝國の建國及之に由來する我が國の劃期的發展に基くものであると云ふことであります

昭和七年九月調印せられました日滿議定書等によつて知られる通り、帝國の滿洲國に對し期待する所は滿洲國をして帝國と不可分の關係を持しつゝ獨立國として健全なる發達を遂げしめ、以て東亞の安定を確保し、大義を宇內に顯揚せんとするの確固不動の國策にあります

一方滿洲國に於ては、五族協和日滿融合發展を建國の理想とし、內は政治、經濟其の他の諸般の整備充實を圖り、外は對外信用の確立に努め、其の治績大いに見るべきものがあり、玆に大日本帝國と名實ともに不可分の關係に立ち建國以來浸浸として止むところなく、一路發展の經路を辿つておるのであります、即ち今や我國にあつては附屬地の權益を特に特殊權益として固執するの要はなくなりまして、滿洲全土が王道樂土として、何れの地、何れの所と雖も附屬地と同樣の文化と安定を得、又得られる樣に爲すべきであるとして玆に遂に附屬地行政權の移讓を見るに至つたのであります

想ひ起しますと、大正十二年ワシントン會議の決議に基き北京會議に於きまして支那全面的治外法權の撤廢が議せられた際に、滿洲の如き治安定まらず、匪賊跳梁の地は之を除き、其の他の支那全部治外法權を撤廢すべしとの論議が稱へられたのでありますが、今や全く主客地を代へ、支那の暴狀は徒らに醜を天下に曝すの秋、玆に滿洲の地に於て、治外法權の撤廢並に滿洲鐵道附屬地行政權の移讓を見るに到つたことは轉た感慨に堪えないものがあります

附屬地に於きまする我が遞信行政權も從つて亦滿洲國に移讓せられるのでありますが、遞信行政中電氣事業、瓦斯事業等に關する所謂監督行政の分野については、移讓に當つて特に煩瑣な問題も生ぜぬのでありますが、通信行政に關しましては、一般行政權と其の內容を著しく異にするので其の移讓に當つては、簡單に處理し得ないものが尠くないのであります、即ち先づ外國關係を有する業務であります、御承知の通り滿洲國は未だ萬國聯合條約に加盟して居ないのであります從つて附屬地に於ける外國關係業務を滿洲國に移讓してはそこに支障の生れて來ることは免れ難いのであります、又從來附屬地に於て郵便貯金をして居た者が、行政權移讓の日から直に郵便貯金が出來なくなつては甚だ不便になるのであります、或は又年金恩給や假務元利金支拂の如き制度は滿洲國に存しないのでありますがこれが爲め從來郵便局より之を受領して居た者が其の道を閉される事は想像に餘り苦痛であらう事は甚だりあります、之等の不便は是非共之を除去せねばならないことは云ふまでもありません前にも申述べた通り附屬地行政權の移讓は、國民安住發展の途を展げることにあるのでありますが、却つて之によつて一般に不便を與へることはその趣旨ではないのでありま す、從つてこの通信行政權の移讓に當つてはこの間の調節に尠からぬ苦心が存するのでありまして、先般調印せられました條約の附屬協定として遞信行政權のみについて特に別の協定を締結したのは即ちこの爲めであります、其の詳細に亘つては後刻說明もあることと存じますが、要するに通信行政は斯くの如き特異性と重要性とを有するのでありまして、今回のこの大變革に於きまして一層この事を認識せなければならないのであります

今回の移讓によりまして、滿洲國に引繼がるべき通信施設は、貯金管理所一、郵便局三九、郵便所一七、郵便取扱所五六合計百七十七局所の多きに達するのでありまして引繼がるべき人員は高等官六人、判任官三百三十四人、其の他千二百四人合計千五百四十四人の多數に上り、其の通信收入年額も二百三十餘萬圓に上る巨額なる內容を有するものであります

斯る大規模の移讓は、滿洲國の通信設備を格段に充實せしむるものでありましてこれによつて滿洲國通信行政に寄與する所蓋し尠少ならざるものあるを信じて疑はぬのであります

諸君各位がこの朔北の地滿洲に於て、或は嚴寒と戰ひ、酷暑を冒し或は匪賊の襲來にも恐れず、惡疫の流行にも怯まず櫛風沐雨三十年、我が關東遞信の爲めに精勵せられ遂に今日の精華を致した事實は誠に修いものがあります、諸君の中には多年文字通り十年一日の如く精勵せられ光輝ある關東遞信三十年の歷史を飾られた方々も多數居られるのでありますが、今回玆に諸君の精根を傾倒して盡瘁せられた事業を二分致しまして一半を滿洲國に遜り、併せて諸君と袂を分つに到つた事は私共私情に於て實に忍び難きものがあります

併し乍ら事は既に大義に基いて決定せられたのでありまして、私情を以て之を爲する事を許さないのであります、諸君はこの大義に基き國策の根本に立却して宜しく勇躍して友邦滿洲國の爲めに、從來日本帝國に盡したと渝らぬ熱誠を傾けて遞信事業の爲めに邁進せられん事を祈るものであります

これを諸君各位の個人的立場に於て見ましても、諸君の三十年の尊き體驗と熟誠は、ひとり附屬地の如き小範圍に跼たらしめず、廣く新しい天地を求めて勇躍するこそ意義あるものと信ぜられます、滿洲國の興隆する所によりますと、滿洲國は各方面に於て、經驗と熟と誠意とを有する人士を求むる所切なるものがあると申します、諸君は各位の過去に照し必ずや將來も滿洲國に於けるを有爲の才幹となられる事は信じて疑はぬ所であります世上ややもすれば斯る場合を好機として不當の地位と待遇を夢みるものが少くないのでありますが、斯る一時的の現象は必ずしも人間を幸福にするものではないのであります總ては條理に基き定まる所に定まらねばなりません、人は宜しく與へられたる所に於て分を守り爲すべきを爲して他日を期せねばならぬと存ずるのであります、去り乍ら徒らに怯懦に陷るの要はないのであります、諸君の經驗と技倆とを生かし、隨時隨所に活躍せられ、爲すべき仕事は大いに之を行ひ、執るべき大道は堂々と之を履み、荀も不義に屈し、權勢に媚るが如き事は我が遞信人として爲すべきではないのであります、唯、この際一言申上げ度いのは所謂協和の精神であります、滿洲國は五族協和を其の國是として居るのでありますが、向後諸君にとつてこの協和の精神こそ最も必要かと存ずるのであります、諸君は滿洲に於ては遞信事業の上に於いては勿論一般の事柄についても優れたる先覺者である事は疑のない所でありますがさりとて新興滿洲國自體の遞信事業について は、今後の研究に俟たねばならぬ所が多々あるのではないかと存ぜられます、諸君は今後在來の滿洲國郵政に從事する人々との間に大いに融和を圖り、相互に採長補短以て事業の全きを期せねばならぬのであります

之を要するに、この劃期的大變革をして、眞に有終の美を爲さしめるものは、實に諸君の双肩にあるゝ存ずるのであります、諸君は克くこの精神を體し相倚り相扶けて所期の精華を發揮せられ關東遞信の名をして一層の輝きあらしめん事を庶幾ふ次第であります十以上、所懷の一端を述べましたが、尙意に充たぬ點も多々ありますが、何卒諸君に於かれましては、私の意のある所を察せられまして、益々御精進あらん事をお願ひ致して止みません

本日より三日間に亘りまして移讓に關する諸般の事務の打合せを致すのでありますが、充分御研鑽下さいまして、實施の際に於て萬手違のない樣に切望致す次第であります、本日のこの最後の會議に臨みまして衷心欣快に存ずると共に、一面洵に感慨測り知れぬものが存します

最後に諸君の御健勝と御精勵とを祈念して諸君への餞けと致します

北鐵讓渡協定
物資支拂狀況

【東京國通】在京滿洲國大使館財務官發表＝十月末日現在における北鐵讓渡協定による物資支拂狀況左の如し

承認件數	八四八件
承認總額	九二、七七七、〇〇〇、〇〇
十月中支拂額	三、三五二、三一九、一三
支拂濟累計	八六、四三六、三一一、三一

物資內譯（單位千圓）

船舶類	一七、四八三
機械類	一八、四四八
大豆及び大豆油	九、三三四
銅鐵類	八、一三五
綠茶	七、九九五
セメント	五、九六八
織物類	五、三三五
ロープ類	五、一〇〇
小麥粉	一、八七七
人絹	一、八〇五
鋼鐵及び鐵板類	二、七三三
その他	七、三五六

十月中日本の對滿貿易

大藏省より經濟部への入電によれば、十月中における日本の對滿貿易は左の如し（單位千圓）

		一月以降累計
輸出總額	三一〇、五〇四	二、七七一、三三四
內滿洲國向輸出	七〇、一一一	五九〇、五三一
輸入總額	三五四、五五五	三、四六〇、一一九
內滿洲國よりの輸入	二四、二八〇	三二六、九〇九

航研長距離機
試驗飛行のスタート

【東京國通】一翔一萬六千キロ航續世界新記錄樹立を目指す航研長距離機はこの程修理全くなり各種の性能試驗も終へたので十日午後テストパイロット藤田少佐、高橋曹長兩飛行士搭乘し、和田研究所長以下所員一同見送りの中を銀翼一閃雨霽れの羽田飛行場を鮮かに離陸、長距離飛行出發點たる木更津飛行場に向つた、十一日は兩飛行士とも充分な休養を攝り航研本廠研究部川島主計少佐調製の三晝夜分の食糧、飲料及び被服廠平山主計少佐考案の懷爐等を詰込み、天候好晴なれば十二日早朝を期し六十時間大飛行のスタートを切ることになつたなほ飛行コースは千葉縣銚子群馬縣太田、神奈川縣平塚を結ぶ三角形一周四百キロコースを三十周する筈である

滿洲國人事

岸林野局長の辭任に伴ふ產業部人事は十日附をもつて左の如く發令された

任林野局長（簡二）　畜產局副局長　井上俊太郎
任產業部技正（簡二）　產業部理事官　橫瀨花兄七
命農務司特產科長兼務
依願免官　林野局長　岸良一

滿鐵辭令

（鐵道總局）
吉林鐵道局機務處車輛科職員　千葉謙太郎
新京鐵道工場勤務を命ず（十一月八日）
（奉天鐵事）
新京列車區四平街分區車掌　職員　山口武丸
新京驛構內助役を命ず
新京列車區鐵嶺分區車掌　職員　胡田文雄
新京列車區旅客專務を命ず（十一月八日）

商況欄（十二日後場）

株式相場

●大連株式（短期）

	寄	引
五品	一九、〇〇	—
豆新	一四〇、四〇	—
京新	七四、一〇	—
日產	五五、〇〇	—
滿鐵	三五、九〇	—
鈴新	二三五、八〇	—
土木	一三、九〇	—
日新	五七、五〇	—

●奉天株式（短期）

	寄付	大引
取新	—	—
東新	一四〇、四〇	一四一、一〇
大新	八二、〇〇	七四、一〇
日…	—	—
同新	五八、一〇	—
五品	—	—
豆新	—	—
滿鐵	五四、七〇	—
鈴新	二三五、八〇	—
同新	七四、〇〇	—
電甲	—	—
滿毛	—	—
日營	六〇、二〇	—
電業	—	—
化學	—	—

新京取引市況（十二日後場）

	寄	引	出來高
現物大豆	五、〇〇	—	二車
高粱	三、五五	—	二車
高糧	—	—	—
小豆	—	—	—
玉蜀黍	—	—	—
吉豆	—	—	—
現物	—	—	—
●大豆 十一月限	五、四八	五、四八	一三〇車
十二月限	—	—	—
●高粱 十一月限	—	—	—
十二月限	—	—	—

手形交換高（十一日）

一、一六二枚　一、一五八、〇〇三、一六八

鮮魚小賣相場（十一月十二日）

品名	最高	最低
活中小鯛	一、〇〇〇	[illegible]
チヌ鯛	六一	[illegible]
イセエビ	四二	[illegible]
アマ鯛	九〇	[illegible]
氷鯛	四二	[illegible]
中小エビ	七五	
スアジ	一六	
ブリ	一五	
マナ	六〇	二七
サゴシ	三四	二七
サワラ	三四	二七
スズキ	三八	三〇
セイゴ	二一	
小アジ	二〇	
ギザミ	二四	一八
赤ムツ	二二	
アブラメ	二〇	
ボラ	二七	一五
オクチ	二〇	一五
紋甲イカ	二四	八
水イカ	二二	
飯蛸	一七	
二番イカ	三〇	二〇
カレイ	一六	六
イワシ	二四	一〇
コノシロ	二七	二一
オコゼ	三〇	二七
太刀魚	一三	
キス	三五	二四
サヨリ	二〇	一五
アナゴ	二四	
ハモ	三〇	一四
海月	三五	三〇
シナギ	一〇	八〇
タラコ	一〇	
赤貝	三八	
黑生子	一五	一〇
干エソ	三〇	一〇
干カレイ	二〇	一四
カニ	二四	
白子	一五	一三
明太子	一五	
貝柱	四〇	
蜆	六	
帆立貝	六〇	一〇
カマボコ	一七	一〇
（切り身相場）		
鱈	九〇	三五
ヒラス	六五	五〇
サワラ	六〇	五〇
サスヘ	六五	五〇
ヒラメ	四五	三〇

皇軍占領のモニユメント路脇に 大山 齋藤 兩勇士の墓標

戰友の手向ける野菊も哀し

【江橋十日發國通】江橋飛行場脇のモニユメント路脇の、今は枯れてしまつた棉畑の中に黑土を正方形に積みあげ、その上に墨痕も鮮かに白木の墓標が立てられたのは十日朝のことである

一つは故海軍大尉大山勇夫氏の墓標で、今一つは故齋藤一等水兵の悲壯な最期を弔ふ戰友の心盡しであつた

この朝朝露を踏んで故大山大尉の部下五十四名は板谷中尉に引率されて占領直後のモニユメント路に向つた、墓標を眞中にスコツプを持ち鶴嘴を擔ぎ先頭は大型の軍艦旗と○○隊旗を飾つた兵士達が累々と重なる敵兵の死體中を途々美しい菊の花を手折つて持ち、上海事變の導火線となつた恰度三ケ月前の八月九日のあの悲しみと怨みが生殘つた五十四名の兵士達の胸を切々と打つたのであらうか、言葉すらない行進であつた、兩氏が悲しみの死體となつて發見された路傍に兵士達は悲しみながらに土をもり墓標を建てた、墓の周圍は唐竹の牆で圍み四隣には檜を植ゑた、さうして花立て代りの砲彈の薬莢に黃色紫の花がこぼれるやうに手向けられ、板谷隊長を先頭に兵士達は墓前に額づいた

大山隊長を奪はれてから三ケ月麾下舊部隊の大半は激烈なる弔合戰の花と散つた、さうして今僅かに生殘つた五十四名が夢寢にも忘れ得なかつた念願の墓標はかくて見事に建てられた、額づいた勇士達は暫し顏をあげ得ず惡戰苦鬪に日焦けした頰には萬感迫るものがあつた

兩故人の仇を討ちたいと言ひながら戰死した舊部下達をこれを見て滿足してくれたであらう

と板谷隊長が言葉少なに語つた、手向けた菊の花に柔かい晩秋の日が漂つてをり、わが軍の飛行機が絶えず上空を舞ひ續けてゐた

海の勇士は口ずさむ "沿岸封鎖陣中の歌"

艦隊將士の意氣軒昂たり

【○○碇泊地十日發國通】荒濤を蹴つて支那沿岸封鎖の大任についてゐるわが艦隊將士は見渡す限りの廣漠たる海原に哨戒の任務に服して既に三ケ月に垂々としその勞苦は全く筆舌に盡せぬものがあるが艦隊所屬の○○軍醫大尉は「沿岸封鎖陣中の歌」と題し左の如き歌を作つたが、艦隊全將士はこれを歌つて士氣を鼓舞してゐる

▲沿岸封鎖陣中の歌

一、封鎖艦上にて○○士官作

昨日は南、今日は北
母港を出でて早や三月
空行く風を潮路に
夢醒めやすき波路かな

二、廣茫萬里堂々と
わが日の御旗征く所
敵の船舶影ひそめ

三、鎖じ込まれし商航路
ひると夜との分ちなく
四面を見張る監視兵

四、銀翼連ね飛び翔けり
港灣さぐる艦載機
双向はん敵來りなば
火蓋を切つて放つべき
砲は待機の鳴り鎮め

五、無言の威壓頼もしき
北洋寒き風荒び
南海映ゆる波高し

六、至誠一念鐵城の
艦と誓ひしこの使命
岬をめぐり島を過ぎ
長汀曲浦幾海里

七、波濤を蹴つて進み行く
水脈一線の封鎖陣
幾日振りに着くたより
千人針に添へられし
必勝祈願の護身符は
故郷の宮の名もうれし

八、曉淡き星の影
夕べ波間に鳴く千鳥
今宵いづこの島影に
假寢の夢を結ぶらん

大連港十月中の特産輸出概況

昭和十二年度特産年度第一月の十月中大連港輸出特産物概況は未だ端境期を脫せず、新穀の到着捗々しからず從つて積取の廻船もさして活潑でなかつたが、前年同期のそれに比すれば格段の減少を見た譯ではなく北鮮經由を考慮に入れゝば寧ろ一般に相當の增加を來してゐるといへる、大豆豆粕等は日本の需要增大と支那向激減豆油の歐洲向激增その他高粱、包米、大麻子、蘇子、飼料小麥等々何れも可成りの活潑さを示したことは一面支那事變による影響を映してゐるものである、各品種仕向地別數量を示せば左の如し（滿洲重要物産組合調查、單位噸）

品種	仕向地	十月	前年同期
△大豆	日本向	三五、九〇四	三三、九三一
	歐洲向	四三、三六二	五九、一三九
	南洋向	三五二	一、四八一
	支那向	三〇	一、九四七
	合計	七八、四三一	八五、五〇八
△豆粕	日本向	一四、九五一	九、三六一
	歐洲向	[illegible]	一六六
	米國向	一、[illegible]	一、六五七
	南洋向	[illegible]	二〇
	支那向	[illegible]	六
	朝鮮向	[illegible]	六六
	合計	[illegible]	一〇、〇六八
△豆油	日本向	[illegible]	[illegible]
	歐洲向	一、[illegible]	[illegible]
	米國向	一[illegible]	[illegible]
	南洋向	四	三〇
	支那向	八九	六三七
	朝鮮向	一	一
	合計	二、〇九三	一、八五九
△高粱	日本向	三、〇四五	二、三五五
	朝鮮向	[illegible]	[illegible]
	合計	三、〇四五	二、三五三
△包米	日本向	[illegible]	[illegible]
	合計	[illegible]	[illegible]
△蘇子	日本向	二、〇〇九	一、〇九六
	合計	二、〇〇九	一、〇九六
△麻子	日本向	六、[illegible]	四、五四九
	歐洲向	四八	一
	合計	六、八〇七	四、五四九
△飼料	日本向	九、〇〇七	三、一九九
	朝鮮向	一二九	二三三
	合計	九、二〇六	三、四三三

奉天滿商の營業狀態好轉

累增傾向著し

奉天滿人側商店の最近における營業狀態は著しく改善の跡を示し、殊に九月以降の飛躍が目立つてゐる、即ち滿商五十八店を綿糸布卸商、綿糸布雜貨零賣、雜貨卸賣商、文具紙商、山貨代理店の五種に區別し、十月中における販賣狀況をみるに販賣總額四百六萬六千三百卅五圓に達し前月に比較すると三分七厘の微騰にすぎないが、これは九月が八月に比し九割二分を激增した後をうけての現象で單なる一服商狀とみられ今後北支事態の安定と共に累增傾向は著しく助大するものと豫想される

總局副參事 昇格七十八名

鐵道總局では鐵路局の新設ならびに總局一部職制改正に伴ふ人事異動を前に七十八名に上る大量の副參事昇格を發表した

奉天省縣技士と農事合作社との打合會

來月、省公署で開催

奉天省公署では來る十二月九、十の兩日省公署會議室において第一回縣技士ならびに農事合作社事務董事打合會議を開催、省內省次長、曹實業廳長、井上農務科長以下各縣技士ならびに十五縣農事合作社事務董事等六十餘名出席の上縣技士よりそれ〴〵產業五ケ年計畫進行狀況報告ならびに事務董事より合作社事業狀況の報告をなし農務科三箇技士、瞿霖雨技佐より明年度事業方針說明の後、各自意見の交換を行ひ、これによつて明年度事業計畫の確立を期することゝなつた

奉天省の農事合作社 設立工作着々進捗

奉天省公署では中央の方針に基き銳意農事合作社設立に努めた結果既に本年度計畫たる瀋陽、遼陽、遼中、海城、蓋平、復、新民、鐵嶺、梨樹、昌圖、開原、西豐、西安、東豐、海龍の十五縣における農事合作社設立を終へ農產物交易場經營をはじめ購買事業、倉庫ならびに共同施設經營等合作社事業に着手してゐるがさらに明年度は本年度においても設立をみなかつた省下八縣に全部合作社を設置することゝなり縣農會を激勵着々設立準備を急いでゐる、明年度において合作社を設立す縣る左の通り

撫順、本溪、法庫、康平、遼源、双山、清原、興京

南總督から半島人の世界觀指示

【京城國通】南總督は九日恰も太原陷落祝捷日の總督府定例局長會議において現下の世界情勢に關し左の如き重要見解を披瀝し、半島人の世界觀を率直に指示した

世界大戰後世界の大勢は一變し從來の五大國は今や六大國となつた、それは英米ソと日獨伊である、然るに今回の日獨伊防共協定の成立はこの六大國の「持たざる國」と「持てる國」との明瞭な對立を示すに至つた英米兩國は必ずしもソ聯と完全に提携せるものではないが一部の半島人には從來の事大思想に捉はれ國際聯盟脫退後の日本は世界において孤立せるが如く一抹の不安を抱いてゐるものなきにしもあらず、しかも我國は前述の如く六大強國中新進氣銳の獨伊兩國と提携協力し、今や世界に向つて力強き步みを進めてゐるのである、故に總ての杞憂を棄てゝ毅然として進むべきである

國營檢查法陳情の當業者三代表大連歸着

特產物國營檢查に關し滿洲國政府並らびに關東局に對し陳情のため赴京中であつた大連特產三團體代表は、當局への陳情を終へたのち同地業者をはじめ哈爾濱、奉天、公主嶺、四平街、開原、鐵嶺、遼陽、營口の各所を歷訪して今回陳情の趣旨ならびに國營檢查の一般問題につき說明を行ふと同時に、各地方側の意向を聽き九日夜歸連、十日午後關東州廳を訪問、その要望するところを詳細具陳した、なほ三代表は近く開催の取引人組合特別委員會において報告を行ふことゝなつた

十月末現在 郵政儲金

郵政總局發表＝十月中の郵政儲金預入高は新規人員六、六五八人、九六、〇三〇口、一五八二、六八八圓七九で拂戻高は全拂人員二、九四三人、二〇、八八六口一、一〇五、四一九圓一八で結局十月末現在高は人員一七八、四〇三人一三、七八八、二二八圓四八で前月末に比し三、七一五人四七七、二六九圓六一の增加である

大同學院試驗 日程、委員を決定

大同學院第一部第十期學生（一般文官）詮衡第二次試驗は左の日程により東京、京都、新京の三ケ所において施行されることゝなつた

△東京　十一月廿六日より十二月四日まで
△京都　十二月八日より十二月十三日まで
△新京　十二月十九日より十二月廿日まで

なほ試驗委員の顏觸れ左の如し

總務廳人事處長　源田松三
司法部刑事司長　前野茂
總務廳參事官　田村仙定
經濟部理事官　林鈞寶
大同學院學監　永井哲夫
國民精神文化研究所員　恒吉秀雄
東京帝國大學教授　井上学麿
東京帝國大學教授　我妻榮
東京帝國大學教授　髙田保馬

大使館警務部沿革史

十日午後三時より祝町太子堂に嚴肅に擧行した大使館警務部の廢廳式に於て、三浦第一課長より報告した同警務部の沿革概要は左の通りである

◇…我在滿大使館警務部の沿革を申上る前に在滿外務省の警察全般の沿革及その擴張せらるゝに至りました經緯を極簡單に申し上げます、抑々外務省警察が滿洲に駐在することになりましたのは明治三十九年の「滿洲に關する條約」の附屬協約に依つて明治四十二年及四十三年の間哈爾濱、吉林、齊々哈爾の三ケ所に、次いで明治四十二年の日清間の「間島協約」に依り明治四十二、三年中間島（龍井）局子街（現延吉）頭道溝、琿春の四ケ所に配置されたことを以て濫觴と致します、其の後滿洲に於ける事態變遷に應じ我が警察機構も次第に充實擴大されましたが、滿洲事變に遭遇するに及び事變後一層警察網を擴充するの必要を見ましたので、昭和八年九月南滿地方の附屬地外各地に配置の專任外務省警察官を北滿地方に移動せしめ、之に代ふるに關東局警察官を外務省兼任として南滿に配置し玆に滿洲全土に於て現に見るが如き帝國警察機關を確立し得た次第であります、現在に於ける在滿外務省警察機關は專任外務省警察機關七十八ケ所、此の人員約一千二百、兼任外務省警察機關百二ケ所此の人員約六百四十、合計百八十ケ所、人員約一千六百有餘に及んで居ります

◇…扨て我大使館警務部は滿洲事變直後に於ける外務省警察の指揮統制並駐屯軍、憲兵隊、關東廳警察、滿洲國警察等との間に於ける治安維持に關する連絡協調の必要上、昭和七年八月二十六日奉天に特設せられました全權部の機構內に全權部警務課として初代課長外務省警視末松吉次を補職し九月十六日誕生を見たのであります、翌十月奉天に於て在滿軍警機關の首腦者會合し、滿洲に於ける治安警察業務は軍を基幹として在滿憲兵警察が一丸的に結束せられたる狀態の下に遂行せらるるを要するの議成り爾來治安警察に關しては在滿警察は憲兵隊司令官の區處下に入り憲警渾然一體となつて其の職務を執行することになつたのであります、次いで同年十一月全權部が新京に移轉せられ同年十二月一日新に新京に駐滿帝國大使館が開設せらるるに伴ひ全權部警務課も大使館警務課と改稱されたのでありますが當時の隷下警察機關は四十四ケ所、此の人員約一千四百名でありました

◇…然るに昭和八年中に於ける警務課の業績に顧み幾多改正を要する點があることを痛感せられましたので之が機構に從來の外務省警察職員の外憲兵隊司令部將校、關東廳警察職員を加へて更に大使館警務部に擴張し昭和九年二月二十二日より事務を開始し初代警務部長に憲兵隊司令官田代少將を又警務局長を夫々囑託して陣容を整へ銳意警備及治安の維持回復に任じ在留民の保護取締に完璧を期することになつたのであります

◇…前述の全權部警務課の開始以來今日迄全滿に亘り外務省警察機關を增設したるものは昭和七年末二、昭和八年十三、昭和九年十、昭和十年二十、昭和十一年三、昭和十二年一合計四十九ケ所に及びました、が昭和八年九月の南北滿の配置變更及三、四箇所の閉鎖等々に依り現在の外務省警察配置ケ所は前に申述べた通り七十八となつて居る次第であります、尙昭和十一年九月天津總領事館に警察部が新設さるるに伴ひ同方面の警察網擴充の爲在滿現有勢力より警部以下六十四名を更に同月長江方面の情勢に鑑み漢口總領事館へ增員の爲十五名を轉出せしめる一方再三に亘つて補充採用を爲す外配置替又は滿洲國及中華民國間の詰替を行ひ現在に於ては總員約一千二百の警察官を運用統制して居る實狀であります

◇…滿洲事變以降に於きましては在滿警察官は從來よりも一層廣範圍なる活動を要求せらるるに至つたのであります即ち領事館警察官としての固有の任務以外に或は軍と行動を共にし或は單獨を以て匪賊討伐又は共產黨檢擧に當る等專ら軍隊同樣の行動を執り治安維持及在留民の保護取締上甚大なる勞苦を重ね顯著なる功績を貽したのであります、而して我警務部の前身たる警務課設置以降管下警察官中匪賊又は共匪の討伐檢擧に從事し殉職したる者十八名公傷病死者六名及負傷者三十六名の多きに達した狀況であります

◇…以上の如き警察官の勳勞に對しましては昭和七年以降今日に至る間に於きまして畏くも天皇、皇后兩陛下より聖旨並御下賜品を拜受する事五回、皇后、皇太后兩陛下より御品を下賜せらるること二回に及び且事變に對する論功行賞又は事變恩給加算の恩典に浴する等警察官に對しては未だ其の類例を見ざる君國の恩寵を辱ふしたることは在滿警察官一同として感激措く能はざる所でありまして何れも一意君恩に報い奉らむことを念として精進努力を續け來つた次第であります

◇…警務部の沿革は槪略以上の通りでありまするが滿洲國も愈々其の國礎固まり我帝國は玆に進んで治外法權を撤廢するに決し全滿の帝國警察機關も愈々來る十一月三十日を限り廢罷せられ警察官は十二月一日を以て擧げて滿洲國に轉官せしめらるゝことゝなり當警務部も命數僅か五年にして同時に其の歷史を閉づるに至りましたので本日玆に廢廳式を擧行した次第でありますが、此の時機に際し短い期間ながらも滿洲事變以來在滿外務省警察の中央統帥部として幾多活躍の記錄を留むる我警務部の歷史に最後の頁を書き上げる役目に圖らずも就かせられた者一同と致しましては實に無量の感慨を禁じ得ないのであります

◇…然し乍ら今回の警務部並在滿帝國警察機關の解消も所謂功成り名遂げての廢廳であり滿洲國に移讓せらるる警察官は多年鍛錬し來つた警察精神と技能とを以て新に滿洲國警察組織の中核となり礎石となるものでありますから日滿兩國關係の確立强化並帝國の對滿國策遂行上其の貢獻の大なるものあるは期して俟つべきものがあるのみならず在留帝國臣民としても安んじて之が保護取締に信賴し得べく聊かも懸念の要なきものと信ずるものであります

◇…以上槪要報告を終ります るに當りまして田代、岩佐、東條、藤江、各前警務部長閣下並に田中現警務部長閣下の御熱烈なる御指導を初め關係各方面の絕大なる御援助に對し謹んで感謝の意を表します

收穫

木崎龍「或る少年の記錄」（滿洲行政十一月號）

これは近頃興味をもつて讀めた小說の一つであつた。この作者は並々ならぬ人生觀察の眼の深さを持つて居ると思つたことであつた。

簡單に言へば、强情で、へん屈な一人の少年の成長の記錄を書いたものである。父母への反撥、中學への訣別勉强への熱中、東京への出奔等、多樣な生活の場面をとらへてそれが描かれてゐる。やがて病み、嚴肅な死が來るまで。

私は讀みながら、藤森成吉の最近作の一つを聯想したのであつた。あれには、もつと大人となつてからの事までが描かれてゐた。この少年の場合には一層死が早く來てゐていたましい。

ただ、このやうな作品は餘り澤山あつても困ると思ふ『滿洲行政』はいい掘り出し物をしたわけであるが、第二作となればまた必ずしも安心は出來ないことであらう（泰裕主）

學藝

廣告文案論（八）

滿洲映畫協會宣傳課　山下明

尙終りに訴求に關し特に注意すべき一、二の點を擧げて之か考察を試みやう。

先づ男女性別による訴求ポイントの變更といふことである。之に關し米國の廣告研究者スターチ氏は男女感覺の相違をあげて次の如き結論を述べてゐる。

第一に女子は男子に比して美的訴求に影響され易い。實驗に依れば女子は男子よりも三〇%以上美的訴求に動かされてゐることが發見される。故に例へば手袋の廣告に於ても女子に對する訴求は男子に對する訴求よりもその色彩、恰好の優美といふことをより强調しなければならない。一般に女子を對象とする化粧品などの廣告文案が美的に作成されてゐるのもこの故である

第二に女子は間接の販賣點に影響されることが男子よりも激しい。例へば材料の精選とか製造工程の完備等の直接的訴求は男子は首位に置くべきであるが、女子に於ては寧ろ之を下位に置き、容器の美しさとか、小鳥の囀りとか、子供の笑顏等の如き間接の訴求を首位とすべきである。

第三は女子は男子に比べて暗示に依つて動かされ易い。故に女子にあつては、ある化粧品の廣告に於て、美人がその商品を使用してゐる圖を屢々見受けたと假定するに、その廣告圖そのものに就ては記憶は消失してしまつても、そこに一種の幻影的支配を受けて何處かで或る美人がその商品を使用してゐる所を目擊したかの如く思はれてくるのである。化粧品廣告に於て盛んに內外の映畫スターの寫眞を採り入れる所以である。

最後に女子は男子よりも家政といふことに著しい興味と關心とを持つてゐることである。從つて女子を動かさんとする時には一家の經濟とか一家の團欒とか、或は庭園で幼兒と小猫との喜戲してゐる樣などを以て訴求するが效果的である。

尙既に一言した所であるが、こゝに注意すべきことは、元來家庭の購買の中心をなすものは女子であつて、從つて女子に對する訴求を行つて效果ある商品は、單に婦人用品に止まらずその範圍は極めて廣汎であるといふことである。食料品、育兒用品、家具、雜貨、玩具等の如く、その使用消費の對象が婦人或は婦人のみに非ざる場合に於ても、婦人をその訴求目標とするが得策である場合は極めて多いのである。（未完）

滿洲演劇研究座談會（三）

演劇の大衆性

司會者　王屬官を公演する第一日に奉天から原作者の牛島さんに、實在する王屬官それから中村官吏に當る人も御出でになりました。王屬官を見てから色々御話を聞かして頂きましたが、建國當時には實際あゝした內容があつたさうです、牛島さんの話では非常に義憤を感じて書いた、脚本として取上げるにはもつと外に書き方があつたと云つて居られました

結局王屬官の樣な內容を演出するがいゝかそれとも建國史斷片の樣な內容のものがいゝか、と云ふことは滿人を對象にして問題になるのではないかと思ひます

今滿人と申しましたが現在の滿人があゝした新劇に觸れたと云ふことは滿洲何千年の歷史を持つ中で數回にしか過ぎないのです、今迄の舊劇から懸け離れたものとして、余程演出を懸念しましたが幸ひ成功とは云へない迄も失敗ではなかつたのです、然し舊劇から新劇に移ると云ふ極端な例としても今後どう云ふものを演出して行くか、と云ふことに付き御意見を伺ひ度いと思ひます

潮沼　王屬官をやるか或は建國史斷片をやるか、と云ふ所に取材を限定する譯には行かんと思ひます、あらゆる廣範なる處より取材してそして最もいゝものを演出する、勿論一つのイデオロギーを持つ劇團である以上さう云ふものが入つて來ることは良くないと思ひます

劇團から云ふと或る先入主を持つて演出することには反對でありまするが、今日の世界的大勢から考へて見ますと、國家の立場を考慮して演出される劇も時代的要求だと思ひます。

さう云ふイデオロギーを持つことには反對しないが脚本を限定することはどうかと思ひます、王屬官の演出は農村社會を非常に良く描寫して居る、滿洲國建國に依つて惡い者が除去されて居ると云ふ狙ひ所は非常に良いと思ひます、唯それを鼻につかぬ樣にやつて行く所に演出、演技者の苦心があつたのだらうと思ひます

今後新劇で行くか、舊劇で行くかは極めて難しい問題です、即ち支那劇は一つの歌劇であつて、此の型を打破して新劇としての面白味を盛つて行くには余程の天才家が出て來ぬ限り不可能な事です、さうなるとやはり此の間公演した樣な型で押して行くより仕方がないと思ひます、其處で注意を要することは滿洲の劇は非常に大衆性を持つて居ることです、何故支那劇は大衆性を持つかと云ふと總て歌劇であるが故に大衆がそれを口ずさむ、滿人が道路を歩きながら、或は仕事をしつゝ口ずさんで居る歌は劇の中にある一くさり〳〵です、此の點は今後大いに考慮さるべきであると思ひます

藤川　其の點考へぬでもなかつたのです、朗かな良い歌を作つて劇中に挿入し劇を强めて行かうと計畫はしましたが、時日の問題と御願ひして居た加藤先生の御都合で實現を見ずに終つたのであります、歌劇の點では滿人に大いに愛誦されるものをと思ひましたが、作詞の問題に當面し遂に解決しなかつた、最初の計畫は劇の始めの方に昔の歌を入れて後の方に新しいものを入れ滿人に親しみを持たさうと思つたが果さなかつたのです、結局滿人に親しみを持たすにはどう云ふ歌を作つたらいゝか、之が大きな問題として殘されるのではないかと思ひます

名瀑二題

棚木一良

華嚴

どつと落下する無地の絹本
雄大莊嚴な華嚴よ
斷崖―
鏜々たる轟きに聲となり
幽玄莊重な氣品に打たれて
人は巖頭に釘付となる
濛々たる水煙
神韻として孤り私は祈りをあげる。

霧降

白い玉簾をくり擴げたやうな
煉絹を廻轉の早い機にかけて織り
晒したやうな瀧
盡きず流れる　流れる
さらさらと
晒絹
女性のやうなやさしい煉絹瀑布
懸崖の地貌に沿ひ曲折
いよいよ白珠となり流れにつけど、
身だしなみ
瀧の姿を失はず纏綿と懸り
美姬の如く
艶麗な姿態を恣にし
つきざる興趣に人を魅了し
奥深い嚮をあげ
驚嘆に人はたゞ
磁力に打たれて眺めるばかりだ

―未定稿―

戰

遠藤美津男

戰爭の話
つるぎ早
街を突刺
突刺てる
民族の潮
紳紳射つ
たたかい
戰せうる
鵬鷲の翼
飛んでる
流れぐも
北に北に
戰爭の話

書架

本欄紹介を望の新刊は本社編輯局宛一部御寄附相成度し（係）

△新天地（十一月號）岡田一郎「日本の世界政策と北支經營」山崎靜雄「時局の特産に及ぼす影響」諸家「思ひ出の支那戰禍の地」松原一枝「其の日」長谷川四郎「續老家行」等に「支那事變集錄」を載せてゐる（大連市楠町三、新天地社、三十錢）

△協和（十一月一日號）「派遣社員活動振りを語る」「滿鐵第二の創業を目指して」「北京一瞥」「北支の鐵道―津浦鐵道」その他滿鐵の動きを記錄した諸稿（大連市東公園町滿鐵本社內、滿鐵社員會、二十錢）

△精軍（十月二十一日號）大谷保「察南進軍始末記」ニュース、研究等（治安部調査課）

△滿洲經濟情報（十月十五日號）稻垣征夫氏の「對滿移民と一般産業の關連性」富田勇太郎氏の「産業國策と滿洲興業銀行の使命」の兩講演及び「支那産原料品に代り得る滿洲物」の調査並びに資料を揭載（新京吉野町三丁目七、日滿實業協會滿洲支部、十五錢）

△綠十字（第二九號）衞生に關する諸記事（大連市外小平島保養院內、綠十字會、二錢）

△發明の滿洲（創刊號）黃再洛「工業所有權に關する日滿法規の異同に就て」須見辰男「商標の色彩に就て」高梨福雄「滿洲國商標法改正私見」堀川泰藏「畜産工業漫談」等を載せ、なほ創作に武藤富男氏の「發明と自由戀愛」等があるのは異彩を添へてゐる（新京大同大街康德會館內、滿洲發明協會、五十錢）

△滿洲評論（十一月六日號）重工業會社新設についての時評は注目すべきもの、ほかに大住孝二「英國の對支政策と國際關係」大村達夫「馮玉祥について」等がある（大連市大廣場東拓ビル滿洲評論社、十五錢）

△力行世界（十一月號）林靜夫「英國の對支暗躍を駁す」新京力行村行程その他（東京市板橋區小竹町、力行世界社、三十錢）

△時事公論（十月號）宮崎昇龍「事變と英支關係の將來」高木壽一「戰時財政の發展過程」等（東京市本郷區湯島三組町八一、時事公論社、五十錢）

△滿洲行政（十一月號）牛島晴男「街村育成と縣行政浸透の基本問題」相原義雄「爲替管理法改正要旨と運用」森伸「爲替管理强化と大衆生活」西久太郎「支那共産運動史の概要」森田甲子三「北支經濟開發主動機偏論」小倉圓平「鉅官屯古窯址行」木崎龍「ある少年の記錄」福家富士夫「仙人館」等（新京興安大路一一六、滿洲行政學會、三十五錢）

△THE CHINA INCIDENT AND MANCHUOKUO" 滿洲國發展の姿を示す數葉の寫眞と支那移民の增加、事變の一般經濟界への効果、事變に對する滿洲國の態度、各方面に於ける貢獻、居住外人への同情的態度等より成る英文解說（滿鐵弘報課）

△創作工藝（十一月號）池田文痴菴「都市紋章の研究」その他（東京市芝區田町一丁目十二、創作工藝獎勵會、十錢）

△寫眞と技術（十一月號）近藤白鹿「探光」その他作品を收錄（東京市豐島區雜司ヶ谷町四ノ六二六、富士ニュース社、十錢）

強固な胃腸組織設計圖

Oesop's 食道

Dickdarm. 大腸

Dünndarm. 小腸

Pylorus 幽門

Corpus 胃体

Proc.vermif's 蟲様突起

Wakamoto.

強固なる胃腸組織の建設

胃潰瘍、胃擴張、胃アトニー胃酸過多等の治療には、必ず複合ヘーフエ菌劑を處方されよ！

從來慢性胃疾患は、煩多な病名によつても察せられる様に、各別途の方法により處置せられました。醫聖ウイルヒヤウ以來の細胞病理學は、此等疾患が根本に於て組織細胞の衰弱無力といふ共通の原因を有つ事を發見したにも拘らず、藥劑の進歩が伴はぬ爲め對症療法の域を脱しなかつたのであります。然るに今や複合ヘーフエ菌劑の發見完成により、始めて病理學と歩調を一にする原因療法が行はれ得るに到りました。

從來の化學藥劑、單純榮養劑の觀念を根本から打破する綜合微生物劑

諸種の對症的化學製劑は勿論、從來の單純麥酒酵母劑やビタミン劑其他の榮養劑の觀念を以てしては、複合ヘーフエ菌劑の本質を明らかにすることは出來ません。**若素（わかもと）**の主成分はビタミンB複合體の吸著力最も濃厚なヘーフエ菌で、之にアミラーゼの特に強力なるアスペルギルス菌其他新發見の菌種を配し、その組成分を一層複雜化した點に於て、單なるヘーフエ菌劑、麥酒酵母劑とも全く選を異にしてをります

下痢と便秘を一劑で健康便に復し、弱腸を強腸に改造する獨特の作用

從來の胃腸藥の觀念に從へば、下痢と便秘は正反對の症狀であつて、治療法も正反對の作用を有する藥劑の投與を必要としましたが、複合ヘーフエ菌劑 **若素（わかもと）**は、腸カタル、腸結核其他諸種の原因から來る慢性下痢及び常習便秘を、一劑で正常便に復せしめ、腸内の殺菌力を旺盛にし、腐敗醱酵を防止し、連用によつて衰弱疲弊せる腸管の組織を強固に改造する點は、他に見られない獨特の作用であります。

榮養、增血、殺菌の綜合作用により衰弱恢復、體質改造の効果を發揮す

複合ヘーフエ菌劑の作用は、胃腸組織を強固にする許りでなく、進んで全身の組織細胞に活力を與へ、萬般の生活機能を鼓舞する爲め、食慾の增進、榮養の充實、血液の增加、體内の殺菌、溶菌力の旺盛、抗病力の強化等、廣汎なる衰弱恢復の作用が見られ、その結果として結核菌の勢力が挫かれ、姙産婦の衰弱貧血、乳幼兒の榮養障碍、發育不全は除かれ、一般虚弱體質者も強固なる體質を獲得するに到るのであります。

「わかもと」に代用藥なし！

由來、有名藥に類似藥の續出するは免れぬ所であり、若素（わかもと）もその例に洩れず諸種の類似藥が夥しく現はれ、その取次販賣の口錢多きため、若素（わかもと）と効果に差違なしとして勸める藥局もあるやうであるが、**若素（わかもと）**は多種類あるヘーフエ菌中最も醫藥的價値に富む特殊なる菌種を、專賣特許の方法によりて、完備せる大規模の製造設備の下に製劑せるものであつて外觀形態は類似するとも、その効果において本劑と同種なる製劑は他に存在せず、單にヘーフエ菌劑或ひは酵母劑なるが故に効果同一なりと信ずるの誤りなるは、各大學における比較試驗の結果に徴するも明瞭であります。

複合ヘーフエ菌劑

若素 わかもと

胃腸榮養

藥價低廉

粉末 九〇瓦
錠劑 三〇〇錠

壹圓六拾錢

全國藥店にて販賣するも直接發賣元より送藥を望まるゝ方は藥價のみ金送次第一箇にても急送

株式會社 わかもと本舖 榮養と育兒の會

振替東京一〇〇七番・電話代表芝一一七五番

廿九軍のスパイが奉天に潜入暗躍
巧みに屑商人となつて諜報
一味卅餘名一網打盡

所もあらうに二十九軍のスパイが滿洲國に侵入し巧みに屑商にカモフラージュして日滿兩國の軍事、經濟、交通狀況の諜報を二十九軍本部に送つてゐるといふ情報が奉天警察當局に入つた、奉天署ならびに領警署高等係では時を移さず記事一切の掲載を禁止すると同時に全員を總動員して一味の搜査に懸命の努力を拂ひ遂に本月一日袁平以下三十四名を一網打盡に逮捕取調のところ漸く取調が完了したので十一日午後三時記事解禁となつた

□

事件發覺の端緒はかねて二十九軍スパイの侵入を探知した奉天署高等係では一味の行動を探索するうち去る八月中旬頃來奉した一スパイが南三經路紙屑商張緒鎭の名義をもつて當時北京駐在の王二十九軍參謀長宛の報告書が名宛人不在のため送り返され、差出人該當者なきため檢閲の結果一味の恐るべき報告書であることが判明した、同報告書の內容は

指令秘密の電報二通を入手す、われ等はまた地圖を入手す、國內列車各線等の發着時間の變更、列車の顚覆については目下名案なし、全密偵は忠實に職務を遂行運動資金不足のため至急五千元送附願ひたし
王參謀長　殿

右報告書を入手するや奉天署高等係では早瀬主任指揮の下に十月一日拂曉四時を期し奉天の一味アヂトを襲ひ首魁山東省平度縣生れ第廿九軍便衣隊袁平（二三）南三經路秀生洋行經理張緒鎭（三二）同店員宇學考（二四）姜玉義（三一）外卅餘名を逮捕取調の結果罪狀明白となつたので、首魁袁ならびに前記張、宇、姜の四名を懲治犯徒法違反として瀋陽警察署に送附、他は全部微罪釋放された

五十圓を盜まる

新京西六馬路文和賓館五號室太田宇忠氏は十日午前三時頃飲酒酩酊の上自室に熟睡中洋服ズボンのポケツトにあつた金五十圓を窃取され領警署に屆出たが、同夜共に就寢した同居者本籍長崎縣生れ帆崎徹志（二八）が姿を晦し擧動不審の所爲に容疑者ではないかと見られてゐる

滑氷シーズン來る！
西公園リンク開場
十一月末から明年二月末まで

國都新京に於けるウインタースポーツの華スケートは冬季戶外運動として一般市民の間に漸年盛んになりつゝあり昨年度の如きリンクを利用するもの老少男女を問はず延人員數萬を算へる盛況を見せたが本年も西公園內滿鐵運動場に正規四百米コース、練習コース、フイギユアー一面、ホッケー二面其他の施設をなし十一月末から明年二月末まで開場することゝなつた、會員券は期間券滿鐵社員一圓五十錢、一般二圓、婦人一圓五十錢、兒童一圓、滿鐵支社地方課社會係で取扱つてゐる

夫と別れ度いと留置場志願

十日午後十時頃新京署の靜かな夜の司法室に泣きながらあられもない姿で「妾を留置して下さい」と訴へ出た妙齡の婦人があつた、當直の谷本刑事の顏面は一瞬緊張に變つたが、このとんでもない願ひ出の女は至極酩酊してゐたが、本年七月頃東一條通りカフエー赤玉に女給として働いた本籍宮崎縣北諸方郡山ノ口村、現住所大連市連鎖街カフエー若葉の女給池江しか子さん（二五）で事の起りは遡つて昨年八月頃朝鮮京城カフエー樂園で女給稼業中愛する夫であつた山口弘に先立たれ以來孤獨の生活を樂園に續けるうち同年末のある夜半島人與太者柳吉龍（二七）と知り、その甘言に乘ぜられ仕方なく夫婦になつたが、一緒になつて左程の男でもないと知つたものゝ今さら仕方なく一緒の夢に乘つて去る七月來京した、然し柳の就職も見つからず生活に窮した擧句再び女給にとカフエー赤玉に稼ぐ身となつた

越えて八月末ネオンの下に鐵路局員上原正一君（二三）＝假名＝を知り、純情上原君にほのかな愛を感し、いつしか上田君をくどき落しヤマトホテルの一夜以來情交を重ねたこれを夫柳の知るところとなつて家庭爭議絶えず柳も上原君との仲をさくため大連に行つたが、しかさんは上原君が忘れられずして本月一日來京同君の家に飛び込んだ、續いて後を慕つた夫柳が來京こゝに戀愛三角關係が問題となり『夫柳と別れるまで保護留置してくれ』と願ひ出たものである、目下關係者につき取調べ中である

けふ遺骨着京
太子堂でお通夜

壯烈前線の華と散つた皇軍戰歿勇士の遺骨が十二日午後四時二十分哈爾濱より三十七體同七時三十五分吉林より四體新京着、中央通より祝町を經て太子堂に奉安午後八時よりお通夜を行ひ翌十三日午前十時三十分新京發南下內地原隊に凱旋するが一般市民の送迎御通夜參列の外沿道の各戶は弔旗を揭げる樣に希望されてゐる

大同で戰死の櫻井上等兵
あす慰靈祭

去る十一月三日大同方面における戰鬪において奮戰中名譽の戰死を遂げた大場部隊櫻井博上等兵（二二）は德山中學出身で總務廳主計處一般會計科勤務中の屬官で、平素極めて實直な青年であつた、十三日午後三時祝町太子堂において總務廳主催の下に慰靈祭が盛大に執り行はれる

兒童の冬休に日記配布
民生部教育會で

民生部內滿洲帝國教育會では今夏全滿各小學校夏休みの課題として日記を作成して配布した處、非常に成績良好なので多休みの日記をも作成することとなり各縣教育會に命じて必要概數を調査せしめたところ約二十萬の部數がまとまつたので早速日記の作成に着手した、將來は百萬部の豫想で計畫を進めることとなつてゐる

北支方面のもの除き
魚介類輸入解禁
コレラ殆んど終熄

上海、北支方面に猖獗を極めたコレラは大連、釜山、奉天等にも發生し一時は國都新京にも侵入するのではないかと危まれたが、その後氣溫の低下するに伴つて終熄した模樣なので關東局では一部魚介類の輸入を局地的に解除したが民生部保健司防疫股では來年の解氷期迄は先づ大丈夫との豫想のもとに北支方面からのものを除きその他の地方からの先魚介類の輸入を十日全滿一齊に解除し、その旨各地に指令した、尙ペスト豫防檢疫のため京白線一帶に亘る列車乘組檢疫をも全部解除した

女中さん座談會
觀光協會の業者別第二回
旅館サービス問答

觀光協會主催、本社後援の營業別サービス座談會の第二回目旅館サービス座談會は十一日午後一時よりヤマトホテル食堂に於て開催された

村野驛事務主任、田口ビユーロー主任、ヤマトホテル川原氏、旅館組合五味氏、熊道氏、田村土產商組合長、放送局、各新聞社を來賓に滿蒙ホテル、太陽ホテル、國際ホテル、太平旅館、富士屋旅館、名古屋ホテル、向陽ホテル、國都ホテル、中央ホテル、大和ホテル、の女中さん出席し

細川主事の開會の挨拶あり長谷川協會常務理事を司會者に推し主客共に忌憚ない座談を交換し多大の効果を收め午後四時半閉會した、なほ座談內容は追て本紙に連載する【寫眞は座談會】

本年度入營兵に豫習教育

本年度の入營兵の市民送別會は二十一日開催されるが、これに先立つて十五日より二十日まで六日間にわたつて豫習教育を在鄕軍人會新京聯合會分會の手で行ふこととなつた

每日午後四時三十分より約二時間八島小學校において五十嵐聯合分會長、青年學校指導員等の指導に依り勅諭謹解、體操、教練、精神講話、入營者の心得、手續等の項目を懇切に教育して干城として立つべき基本的訓練を施し最終日二十日は午後より兵營參觀、查閱、修了式を行ひ修了證書授與後懇談會を催して種々の注意を與へると共に入營兵の座談をなして午後七時三十分散會することに決定、聯合分會では目下準備に多忙を極めてゐる

新京青年學校講演映畫會

新京青年學校慰安講演と映畫の夕は十六、十七兩日午後七時から商業學校講堂で開催するが上映寫眞は左の如くである

▲久遠の光▲無軌道支那▲極地の涯▲非常時桃太郎

官吏義務儲金取扱規則改正

交通部では康德四年七月交通部令第四十號官吏義務儲金取扱規則中第廿條の預金人が轉勤した場合の取扱事務に關する規定を一部改正し十一月一日より施行する旨十二日附政府公報を以て發表する、右は十一月一日より郵政總局及び各郵政管理局機構改正ならびに錦州郵政管理局設置に伴ひ儲金原簿所管廳事務が各管理局內に移る事となつたので改正の必要を生じたものである

赤十字看護婦會公主嶺慰問

日本赤十字篤志看護婦會新京支會では支會長柴崎總領事代理夫人、副長赤木洋行夫人外數名の有志が、十四日午前十時三十分新京發公主嶺陸軍病院を訪問、詩吟、劍舞、少女舞踊等を行ふ外慰問品を持參

哈市滿映男女優けふ入京

滿洲映畫協會に採用決定した滿人男女俳優中ハルピン採用の二十二名は十二日午後二時着あじあで來京、愈よ華やかな滿洲移林入りを行ふことになつたが、驛頭には新京採用の男女優廿名その他關係者の賑やかな出迎へがある

貴院議員白根氏きのふ來京

貴族院議員白根竹介氏は滿洲視察旅行の途次十一日午後六時二十分あじあにて來京、ヤマトホテルに入つたが左の如く語る

大連に嫁いでゐる娘に子供が出來たので孫の顏を見るのが第一の目的の最初の滿洲旅行で、見る所も日程も知人任せの氣樂な旅だから滿洲は寒いといふが案外暖かだと思ふ位の感想しか無い、二泊の上明後日哈爾濱へ向けて出發、歸途奉天、鞍山と廻り朝鮮經由で歸國する豫定です

中西理事來京

滿鐵理事中西敏憲氏は事務連絡のため十二日午前八時十分の列車で來京の豫定

岩村主任着任

滿洲航空會社新京管區飛行場事務所庶務主任岩村規矩爾氏は十日着任した

滿鐵新京保健所主任醫更迭挨拶

前滿鐵新京保健所主任醫博羽生秀吉、新主任醫博村川五郎兩氏は十一日更任挨拶に來社した、尙ほ羽生博士は十五日午前十時發はとで赴任の豫定

フレンソリダ

治廢を前に市民には親しみ深い因緣のゝ街のおぢさん達〃新京署、領警署員もやがて日本警察官として別離名殘りの廢廳式を擧行するものであるがこれについての話に▼三十年の永い警察史、その間〃おぢさん達〃にも幾多の功績があつた、そして吾々王道の地國都新京に今日あるも彼等の孜々營々たる努力の賜ものである、と讃めるべきが能ぢやない、吾々に感謝の念あれば酬ゆる勢あつて然るべきだ、國策遂行の大使命に進む歷史的一轉機に際して來るべき廢廳式を機に市民としてその功を謝する何かの形式がほしいものだ▼と街のどこかである人達が輿論に訴へてはとまで語つてゐた話をそのまゝ

天氣と氣溫

けふの天氣　西寄の風晴
日の出　前七時二八分
日の入　後五時一七分
月の出　前一時四〇分
月の入　後〇時七分
きのふの氣溫　最高五度五　最低零下三度八

滿鐵附屬地卅年史（六）
下水計畫の概要と各路線の設定
初めての工事は明治四十三年

下水工事が初めて附屬地に施したのは明治四十三年新市街の一部下水及排水路新設工事として吉野町祝町間排水渠を掘鑿し日本橋通りにある排水渠に聯絡し土管を敷設してヤマトホテルの汚水溜に連絡しこれが汚水の排出を圖りたるに始まり當時ホテル一ヶ所の排水量は一日裕に三千英ガロンを超え到底定期の汲取馬車に依頼し能はざるのみならず雨季の馬車操縱に困難なる當時は殆んど策の施すべきものなく勢ひハンドポンプに依り姑息的に道路の側溝の放出する如き非衞生を敢へてなさねばならないやうになつた、されば地下室は汚水の爲めに侵されて其の用を辨ぜず市街は爲めに惡臭に苦しむ狀態となつた、依つて他は一般下水道施設の踏一部は之を兼用し一部特設の專用下水と爲すに定め着工したものである、これより長春下水道築設の第一期を生むの因をなし引續き同年より四十四年に亘り急速なる市街の發達は各戶よりの汚水を此儘にするを許さず遂ひに全市街に亘つて大規模の下水計畫をなし同年十一月一部の起工をなし引續き繼續的に工事を施し逐年其の工を進めて今日の如き下水道をなすに至つた

又大正二年九月吉野町祝町間の排水渠及日本橋通に沿ふ排水渠は下水道の新設と共に撤去し大正八年五月より十一月に至り日出町より東五條に沿ふ排水渠も暗渠に改築し北五條通の排水渠も大正十年五月暗渠に改築した、なほ大正八年九月より十年十月に亘り中央通の下水幹線の增設と共に中央通の西部一帶及頭道溝の北部にも下水道の敷設をなし十年五月十一年十月に亘り頭道溝南部にも下水道を施した

下水計畫の概要

下水道の方式は昭和八年施工の白菊町一圓を除き何れも合流法にして豪雨時には流末に於て河川に溢流せしむるものである、第一次計畫としては下水排除區域を五區に分ち第一區は鐵道線路南方驛前より南は頭道溝、西は西五條迄、東は東五條通に至る間とし第二區は頭道溝以南、第三區は東問屋町一帶の地域第四區は北問屋町一帶の地域、第五區は驛を中心とする鐵道用地一帶とした、而して第一期工事としては主に第一區の工事を施し第二期工事として第二區を第三第四區は漸次市街の發展に應じて施工することゝし第五區は鐵道費を以つて別に施工された

下水路線の設定

第一區の幹線は日本橋通に撰び之より西南の祝町に走る西部第一分線及富士町霞町を走る西部第二線を主とし之に各支分線を出し東部は幹線より東方一帶の地にして東二條を走るものを東部第一分線とし東三條通を走るものを東部第二分線、東四條通を走るものを東部第三分線とせり日本橋幹線は日本橋附近なる頭道溝に吐口を設け豪雨時のみ雨水を以つて稀釋せられたる汚水を此所に放流せしめ平時降雨なき時の汚水は此の吐口に近く更に頭道溝に沿うて一分線を延ばし五條橋附近の下流にて放流せしむ、而して中央通以西の土地の整頓されるに從ひて先に採用したる雨量の關係もあり該幹線のみにては多少斷面に不足を感ずるに依り更に中央通に第二幹線を入れ是より西部の雨水の大半を受持たしめ豪雨時のみの吐口は頭道溝の上流に設け平時汚水は之を西公園正門前にて八島通の管に流入せしめ頭道溝に沿ひたる入船町を經て日本橋通の幹線に連絡せしめ東五條通に插ずる汚水管に流出せしめることにした

曙町以南頭道溝に至る間の下水は中央通以西よりの汚水を受入しむるに足る管徑とし、豪雨時のみ必要ヶ所に於て溢流せしむることゝし頭道溝に放流せしむることゝした、又第三幹線として驛前日出町より東五條通りの排水渠は之を暗渠に改築したこれ北廣場より東廣場間の日出町に面する鐵道用地の雨水及汚水を之に受け一方東四條道東五條通間の雨水及汚水をも之に導きなほ東問屋町の東五條通に沿ふ一部分の汚水をも之に受持たしめることとした、第二區の幹線は頭道溝の南岸に沿ひたる梅ヶ枝町にして之を延長して日本橋南詰めより五條橋下流に放流せしめた、之又必要に應じ支分線を出し豪雨時には頭道溝に溢流せしめる裝置となした、第三區は東部問屋町一帶を稱し屠獸場附近に簡單なるを敷設したるほか永年顧みられなかつたが昭和十一年東六條に第一分線を敷設し附近雨水に充てた第二分線として東七條通り敷設の豫定である

第四區は北部問屋町一帶の地域を稱し北五條通りに第一幹線を置き北四條より北六條の間の雨水汚水を之に受持たしめ北四條以西の大部分の雨水汚水は四條に於て第五區の幹線に連絡するの豫定にし、北六條以東は將來北八條通九條通の排水渠を暗渠に改築したる上之を第二幹線として之より各支分線を出し完全に流下せしめんとするものである、尙北五條通以東の鐵道用地の雨水は北六條通に於て二分し夫々第一及び第二幹線に聯絡せしめた、北二條以西は昭和十一年度施工にして高砂町に纏め東流して北四條の幹線に合流せしめた、第五區は驛を中心とせる鐵道用地內の排水を主とし幹線を鐵道線內より住吉町に出で北四條を走り水源地下流の二道溝に放流せしめた

義人長七郎

（映畫化上演）中川雨之助　竹枝一郎畫

（百）

壁どなり（二）

馬鹿を見たのは、易者の根津五郎衛門で、鳶に油揚を攫はれた思ひです。是からといふ處を、物換の騒ぎで滅茶々々にされたが、しかし、高崎の家中から、御蔵付藩士に出て居る者のあることは、もはや疑ふ餘地はありません。

「この由、一刻も早く、若君へお知らせ申さねば相成らん」

と、忠義一徹の彼、早速店を畳んで、築地の屋敷へ來てみると、

「若君には、暫しばらく御歸館はありませぬ」と、留守居番の塚兵衛の話。

「何れへお越しでござるな？」

と訊くと、

「それが拙者も相分らぬ」

との返辭。

「若君のお行方が分らぬのに、貴殿方は、そんなに暢氣に構へて居

市松は、手拭で足の埃を叩いて上つて來て、火鉢の向うへドッカリと坐つたが、なんとなく黙つてがありません。

「おまいさん、一ッ風呂を浴びて來てはどう…」

と、お銀は台所から聲をかけます。

「風呂は後にしよう。腹がペコペコなんだ、飯を食はせてくれろ」

市松の方でも、すつかり亭主氣取です。

男女の仲なんて不思議なもので、ツイこの間まで、姐御とか、市松さんとか呼び合つてゐた同士が、いまでは、もうこれなんです。

やがてお銀は、膳ごしらへをして持つて來ました。膳の上にはおきまりの銚子が一本載つかつて居ます。

「せめて、着物だけなと着替へるがいゝ。落付きがないと、折角の

でも、宜しいのでござるか」

と、五郎衛門は、少々不平です。

「いや、その儀なれば心配御無用、若君からのお書簡もあり、たとへ十日、十五日と、屋敷へ歸らぬことがあつても、御蔵付藩士の儀ゆえ、決して案じるに及ばぬ、とのこと故……」

さう聞くと、五郎衛門は、何とも言ひやうがありません。

そのまゝ、すご／＼と、歸つて來たのです。

ところが驚いたことに、彼もまた、團栗長屋の住民の一人なので、娘と二人が、貧しい老の生活をこの長屋に送つてゐるのでした。

そして、おまけに疾風の市松とは、隣一軒の隣同士なのです。

こちらは市松、兩國で英之助の懐を狙つて方々逃げ廻つた揚句、長屋の住居へコッソリ歸つて來ました。

それはもう灯點し頃です。

「お歸り」

お銀は、もうすつかり、女房氣取です。

酒が不味いよ」

さう言はれて、市松は、うつかりその氣になつて。

「ウン、それもさうだ」

と言ひながら、また立上ると、お銀は着替を持つてうしろへ廻つたのです。

そして帯を解いた途端にパタリと落ちたのは、兩國で掏つた英之助の財布でした。

ヘッと驚いて、市松は慌てゝ拾ひ上げようとしたのですがそれより先に、素早くお銀の為に、拾はれてしまひました。

「これ、どうしたの？」

といつてお銀が火鉢の猫板の上に置いた財布を、

「なあに。なんでもねえんだ」

と苦笑ひをしながら取戻さうとした市松の手をピシリと払ひ退けて、お銀はさうはさせません。

「いゝから、其處へお座り！」

お銀は命令的です。

市松は、きまり悪さうにして、火鉢の向うへ胡坐を掻きました。

鐵瓶の湯がたぎつて、蓋がポンポンと陽氣で踊つてゐます。